

2022 年度
一般社団法人埼玉県作業療法士会
定時社員総会
議 案 書

■期 日

2022 年 6 月 26 日 (日)

午前 10 時 00 分～11 時 30 分

■会 場 (オンラインキー局)

文京学院大学

埼玉県ふじみ野市亀久保 1196

TEL : 049-261-6488

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

事務局

〒350-0435 入間郡毛呂山町下川原 912-5

TEL/FAX : 049-294-9900

目 次

総会次第	-----	1
第1号議案	2021年度事業報告	----- 2
	研修会開催実績一覧	----- 27
第2号議案	2021年度収支決算報告書・監事意見書	----- 48
第3号議案	定款変更：役員数増員の件	----- 50
第4号議案	2022年度事業計画及び当初予算案	----- 51
埼玉県作業療法士会組織図	-----	74
2021・2022年度役員名簿	-----	75
2021年度 部署長・学会長名簿	-----	76
2022年度 部署長・学会長名簿	-----	77

■2022年3月31日現在会員数（2021年3月31日）

正 会 員 数： 1529名（ 1512名）

東部ブロック： 353名（ 361名）

西部ブロック： 472名（ 456名）

南部ブロック： 483名（ 477名）

北部ブロック： 221名（ 218名）

2022 年度
一般社団法人埼玉県作業療法士会 定時社員総会

次 第

1. 開会の言葉
2. 議長団選出
3. 会長挨拶
4. 定足数報告
5. 書記任命
6. 議事録署名人任命
7. 議案
 - 第1号議案 2021年度事業報告
 - 第2号議案 2021年度収支決算報告書・監事意見書
 - 第3号議案 定款変更：役員数増員の件
 - 第4号議案 2022年度事業計画及び当初予算案
8. 議長団解任
9. 閉会のことば

第1号議案 2021年度事業報告

■2021年度事業報告

会長 宇田 英幸

2021年度は『新しい生活様式に適應する地域共生社会実現の推進と会員支援』を重点活動のテーマに掲げ、各部、委員会ともに様々な工夫をこらし、オンラインを主体に事業を継続した。コロナ禍の収束を願いつつ努力を続けたが、事態の好転はなく体制に大きな変化は起こらなかった。結果、「つながり」を断ち切らないようにすることに終始した1年であったが、新しい生活様式に合わせ、土会活動も一定の進化は得られたと自負している。詳細は各部・委員会の活動を参照されたい。昨年度の重点活動の進捗は下記の通り。

<地域に向けたオンライン活用啓発>

➡未達成：カフェやつどいなど、オンラインでも開催できるよう支援する予定であったが、活動そのものが中止となった上、端末の普及やネット環境、使用方法などの啓発に課題は山積している。

<デジタルコンテンツの運用強化>

➡広報部の体制強化により着実にDX化が進んでいる。HPのリニューアル、SNSの活用等、アクセシビリティも向上した。

<オンラインのメリットを生かした会員サービス提供の充実>

➡研修会がオンライン化され参加者は増加した一方、一方向のみのやりとりにならないようなデザインが求められている。この2年間でオンラインコミュニケーションは相当に普及して会員誰もが利用できるようになったが、双方向的、情緒的な交流の醸成にはまだ工夫を要する。

■事務局

事務局長 大橋 幸子

■法人管理部

部長 安永 雅美

1. 事業履行の管理・促進

1) 第 35 回定期総会

以下の全ての議案が議案書通り承認された。

第 1 号議案 2020 年度事業報告

第 2 号議案 2020 年度収支決算報告書・監事意見書

第 3 号議案 定款変更の件

1. 公告の方法の変更に関する件
2. 退会事由追加に関する件
3. 代議員制度導入のための定款の一部変更に関する件

第 4 号議案 理事・監事選任の件

第 5 号議案 2021 年度事業計画及び当初予算案

2) 理事会 (月 1 回、年間 12 回)

毎月 1 回、年間 12 回の理事会を開催した。開催日時、会場、審議・検討議案を以下に記載する。

第 1 回：2021 年 4 月 8 日 (木) 19：30～21：50 於：オンライン会議

- 1) 2020 年度 第 12 回理事会議事録の確認
- 2) 総会資料 2020 年度 研修会一覧の確認
- 3) 2020 年度事業報告について
- 4) 2021・2022 年度訪問リハ振興委員長、認知症地域支援推進部長、北部ブロック長について
- 5) 定款変更案【社員総会の議長】第 24 条について
- 6) 総会開催形態 (集合型・オンライン) および総会案内について
- 7) 災害リハビリテーション研修会広報動画について
- 8) 地域支援活動再開の目安について
- 9) 第 30 回埼玉県 OT 学会オンライン・オンデマンド開催 (当日の録画配信) について
- 10) 第 30 回埼玉県 OT 学会オンライン・オンデマンド開催時の会費および徴収方について
- 11) 第 30 回埼玉県 OT 学会オンデマンド開催の方法について
- 12) 学会・研修会用 zoom アカウントについて

13) 第10回埼玉県がんリハビリテーション研修会後援依頼について

14) 2021年度予算案

第2回：2021年5月13日（木）19：30～21：50 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第1回理事会議事録の確認
- 2) 精神科 OT オンライン交流会（開催の可否、参加費）について
- 3) 7月開催予定の研修会について
- 4) ケアマネージャーとの合同研修の開催可否について 5) MTDLP 研修のオンライン開催について
- 5) Zoom ウェビナーの購入について
- 6) 2021年度第1回研修会での zoom webinar アウト 2か月分購入について
- 7) 研修会開催について「7月3日（土）あなたの知らない文字盤の世界」
- 8) 定期総会議案書確認
- 9) 定期総会開催方法について
- 10) 定期総会議長団について
- 11) 役員改選：理事会推薦候補者について

第3回：2021年6月10日（木）19：30～21：40 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第2回理事会議事録の確認
- 2) ①アンケート調査報告書について ②基礎研修会開催について
- 3) 2021年度 第2回 研修会 非会員参加費について

第4回：2021年7月8日（木）19：30～22：00 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第3回理事会議事録の確認
- 2) まるっとページへ掲載するための情報収集フォーム内容と実施の可否について
- 3) ナイトセミナー講師の謝金について
- 4) 運転再開支援委員会主催研修会開催について
- 5) 夏キャンに参加していただく学生への謝礼について
- 6) 2021年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練への参加
- 7) ①アンケート調査報告書に関する HP 公開範囲、送付先、予算（案）について
②8/7 研修会 研修会後の動画配信について
- 8) 「彩り」夏号発行承認について
- 9) 代議員選挙規定について
- 10) 県外常勤者の入会および賛助会員規定改定について

第5回：2021年8月12日（木）19：30～21：05 於：オンライン会議

- 1) 2021 年度 第 4 回理事会議事録の確認
- 2) 学術部主催 第 2 回研修会における zoom ウェビナー導入について
- 3) 研修会講師（当事者）が自分のインスタグラムに、
県士会 HP URL の掲載を希望している件について
- 4) 代議員選挙規程について
- 5) 第 19 回日本音楽療法学会関東支部地方大会後援依頼について
- 6) ルンガリング絆フェス協力依頼について
- 7) 緩和ケア IPW 研修会后援依頼について

第 6 回：2021 年 9 月 9 日（木）19：30～21：45 於：オンライン会議

- 1) 2021 年度 第 5 回理事会議事録の確認
- 2) リンク、ソーシャルメディア、プラバシーポリシーに関する審議
- 3) facebook 公式アカウント取得に関する審議
- 4) ここから×MTDLP コラボ研修開催について
- 5) 研修会案内の対象の表記について
- 6) 学会開催日程およびテーマについて
- 7) まるっとページへ掲載するための情報収集フォームの内容と同意書について
（継続審議案件）
- 8) ナイトセミナー及び退院支援研修の開催概要について

第 7 回：2021 年 10 月 14 日（木）19：30～22：40 於：オンライン会議

- 1) 2021 年度 第 6 回理事会議事録の確認
- 2) 広報誌「彩り」秋号の発行について
- 3) 埼玉県作業療法学会 開催日程およびテーマについて
- 4) 北部ブロック主催 研修会開催について
- 5) ケアマネとのコラボ研修の開催概要について
- 6) 訪問 OT 専門研修での講師料金等について
- 7) (訪問リハビリテーション振興財団) に提出する
「R3 都道府県アクションプラン」の記載内容について
- 8) 2021 年度補正予算案に向けた事業見直しと検討
- 9) 代議員選挙公示および日程について
- 10) 埼玉県理学療法学会、第 21 回人工呼吸器安全セミナー後援依頼について
- 11) ホームページリニューアルに関する相談
- 12) 第 3 回研修会 非会員参加費およびウェビナー使用について
- 13) 地域活動情報収集フォームについて

第8回：2021年11月11日（木）19：30～21：50 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第7回理事会議事録の確認
- 2) 公式 facebook と SNS 運用内規について
- 3) 西部ブロック研修会について
- 4) 研修会案内シートの運用について
- 5) 第19回日本音楽療法学会 関東支部地方大会(彩の国・埼玉)招待について
- 6) 事務職員求人広告記載案について
- 7) 一般社団法人日本作業療法士協会「特別表彰」表彰候補者の推薦について(依頼)
- 8) 2021年度補正予算案に向けた事業の検討
- 9) 県士会ロゴマークデザインコンペ企画について
- 10) 臨床実習指導者講習会世話人報酬額の変更について
- 11) 埼玉県ケアラー月間 協力について

第9回：2021年12月9日（木）19：30～21：20 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第8回理事会議事録の確認
- 2) 県士会公式ロゴマークデザインコンペ
- 3) 地域包括ケア×生活行為向上マネジメント×認知症コラボ研修の内容と講師謝金について
- 4) 2021年度 追加事業案及び予算の検討
- 5) 2022年度定期総会日程について

第10回：2022年1月13日（木）19：30～21：20 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第9回理事会議事録の確認
- 2) 2022年度予算案作成について
- 3) 広報誌 彩り冬号 について
- 4) 代議員選挙候補者推薦届・代議員選挙候補者推薦届承諾書の受付期日について
- 5) (株) GENE わらいセミナ「リハノメ」1ヶ月無料配信について
- 6) 会員ニーズに関するアンケート調査（仮題）について
- 7) 2022年度事業計画について（第1次検討）

第11回：2022年2月10日（木）19：30～21：20 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第10回理事会議事録の確認
- 2) 2022年度予算案について
- 3) 広報誌「彩り」2021年度ダイジェスト版（小冊子印刷）配布の件
- 4) 今月開催する研修会の参加者の対応について
- 5) アンケート調査報告書と事業所一覧の県士会 HP の掲載方法について

第12回：2022年3月10日（木）19：30～21：50 於：オンライン会議

- 1) 2021年度 第11回理事会議事録の確認
- 2) 2022年度予算案（2次）について
- 3) 学会査読要領の改正について
- 4) 学会参加費の修正について
- 5) ログマークデザインコンペ審査結果および特別賞の追加について
- 6) 2022年度理事会開催日程について
- 7) 2022年度事業計画および2021年度事業報告について
- 8) 定款変更：役員数増員について
- 9) 年会費未納による退会に関する規程（仮称）について
- 10) 公式ホームページ公開にむけた審議

3) 監査会議：2021年4月30日オンラインにて開催した。

2. 定款・諸規則・規程の整備
3. 法務・財務管理
4. 総会議案書作成
5. 総会及び理事会議事録の作成・保管
6. 監査対応
7. 公文書の発行及び收受管理
8. 委託事業等に関する契約および関連事業の業務管理
9. 地方公共団体および関連団体への対応
10. 作業療法士及び講師派遣事業に係る事務管理
11. 法人加盟・協力団体に関する事業
 - 1) 埼玉県リハビリテーション三団体連絡会議
 - 2) 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会
 - 3) 埼玉県地域リハビリテーション推進協議会
 - 4) 埼玉県地域包括ケアシステム推進会議
 - 5) 埼玉県摂食・嚥下研究会
12. 関連団体の事業後援、共催、協力に関する業務 後援7件 共催1件 協力1件
13. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携事業に関する業務管理
14. 47都道府県委員会連携事業に関する業務管理
15. 職員労務管理
16. その他の事務局関連業務
17. 三役会議等の開催 15回

18. 法人管理部会の開催 1回

■ **総務部**

部長 丸 達也

1. 総会、理事会の開催運営

- 1) 第35回定期総会の開催運営（オンライン）を行った。
- 2) 理事会：月1回、年間12回の開催運営（オンライン）を行った。

2. 正会員及び賛助会員の募集

3. 会員の入退会及び情報管理

4. 会員名簿管理

5. 研修会案内等のインターネットによる情報配信（電子定期便） 33回

6. 求人・求職情報への対応

7. (一社)日本作業療法士協会会員管理データシステム関連業務

8. 総務部会の開催 2回

■ **財務部**

部長 北村 ミチル

1. 2021年度予算執行についての収支管理及び決算時財務処理

2. 会計帳簿の管理

3. 会費の徴収・督促関連業務

4. 会費自動振替及びオンライン決済推進関連業務

5. 研修会参加費等オンライン決済推進関連業務

オンライン決済への移行が完了

6. 作業療法士及び講師派遣事業の財務管理

7. 福祉総合サービス補償加入関連業務

8. 2022年度予算案作成

※2021年度補正予算については、検討の結果、作成なし

9. 財務部会の開催 2回

■部・委員会

■学術部

部長 押野 修司

1. 編集委員会、学会支援委員会の事業および学術活動の基盤を整備する。
2. 学術講演会の開催 5回
 - 1) 第1回学術部研修会① 2021年6月17日(木) 参加者:189名
 - 2) 第1回学術部研修会② 2021年6月24日(木) 参加者:183名
 - 3) 第1回学術部研修会③ 2021年7月1日(木) 参加者:168名
 - 4) 第2回学術部研修会 2021年9月19日(日) 参加者:141名
 - 5) 第3回学術部研修会 2022年1月28日(金) 参加者:160名
3. 研究支援
 - 1) 倫理審査委員会の設置 未実施
 - 2) 研究相談窓口の設置 未実施
4. 査読委員会の運営
 - 1) 埼玉作業療法研究投稿論文査読
 - 2) 埼玉県作業療法学会投稿演題査読
5. 学術部会の開催 4回
6. 埼玉県作業療法学会査読委員委嘱(2021~2023年度)
7. 埼玉県作業療法学会査読規程案(査読要領から査読規程への変更)作成

■編集委員会

委員長 松尾 彰久

1. 埼玉作業療法研究第20号の発行
2. 埼玉作業療法研究第21号の編集
3. 論文電子化についての検討
4. 編集委員会・編集作業部会の開催 1回

■学会支援委員会

委員長 小池 祐士

1. 学会運営マニュアルの作成
2. 学会ウェブサイトの運用
3. 学会事務局の補佐
4. 学会支援委員会の開催 0回

■ 教育部

部長 鈴木 香織

1. 日本作業療法士協会教育部との連携窓口
2. 日本作業療法士協会生涯教育制度管理の対応
 - 1) 生涯教育制度改定に関する情報提供・対応
 - ①生涯教育制度改定に伴う広報、ホームページ他での情報提供
 - ②広報、ホームページ他での生涯教育制度に関する相談、問い合わせの対応
 - 2) 当県士会主催・共催の学会・研修会ポイントの協会への付与対応
 - 3) 生涯教育手帳廃止に伴う情報提供・相談対応
 - 4) 県士会裁量ポイント付与に関する管理
 - 5) 他団体、SIG 団体の認定手続き
2021 年度新規登録なし
 - 6) 生涯教育制度推進委員会（日本作業療法士協会）出席 4 回
2021 年 4 月 24 日 13:30~17:00 オンライン
2021 年 6 月 19 日 18:00~20:00 オンライン
2021 年 11 月 13 日 10:00~16:00 オンライン
2022 年 2 月 10 日 19:00~21:00 オンライン
 - 7) 生涯教育制度管理業務について各ブロックとの会議・連携業務の実施
3. 現職者共通研修の開催統括および各ブロック開催の調整・支援
2021 年度、現職者共通研修の開催なし
4. オンライン研修会の基盤整備、オンライン会議アプリの管理
5. 主催全研修会の日程管理
6. 教育部会の開催 0 回

■ 生涯教育委員会

委員長 神山 真美

1. ブロックと連携して現職者共通研修を開催する。未実施
2. 現職者選択研修を開催する。未実施
3. 生涯教育委員会の開催 1 回

■養成教育委員会

委員長 岡部 拓大

1. 職能開発事業部と連携して臨床実習指導者講習会を開催する。
 - 第1回 2021年5月15日～16日(オンライン) 受講者94名
 - 第2回 2021年8月21日～22日(オンライン) 受講者89名
 - 第3回 2021年11月13日～14日(オンライン) 受講者98名
 - 第4回 2022年3月5日～6日(オンライン) 受講者94名
2. 当会と県内養成校間の連携や情報共有、協業体制の構築を目的とする養成教育情報交換会(仮)を開催 各臨床実習指導者講習会後に4回
3. 臨床実習指導者講習会ワーキンググループ会議の開催 12回
4. 養成教育委員会の開催 未実施

■職能開発事業部

部長 鈴木 真弓

1. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」を養成教育委員会と連携して開催 4回
 - 第1回 2021年5月15日～16日(オンライン) 受講者94名
 - 第2回 2021年8月21日～22日(オンライン) 受講者89名
 - 第3回 2021年11月13日～14日(オンライン) 受講者98名
 - 第4回 2022年3月5日～6日(オンライン) 受講者94名
2. 時代の要請に沿った作業療法士の職能開発およびスキルアップに資する研修会等の検討
臨床実習指導者講習会を養成教育委員会と共催することで新たな委員会の支援と実習指導者の養成をおこなった。
3. 職能開発事業部会の開催
 - 1) 臨床実習指導者講習会ワーキンググループを養成教育部と共催した 12回
 - 2) 職能開発事業部会の開催 未実施
 - 3) 養成校連絡協議会の開催 1回
養成校連携推進室(埼玉県内養成校の連絡会)、全国リハビリテーション学校協会連絡校と協議会が設置され(2021年2月8日に埼玉県理学療法士会、作業療法士会、全国リハビリテーション学校協会連絡校を含めて養成校連絡協議会となった)、2021年度の情報交換を2022年4月6日にオンライン形式で実施した。

■ 広報部

部長 伊藤 伸

1. 県士会ウェブサイトの管理
2. 県士会ウェブサイトのリニューアルおよび公式ロゴマークの制定
3. インターネット配信「電子定期便」による会員への各種案内・通知とその管理運営
4. 広報誌「彩り」、ウェブサイト「活動瓦版」による市民および他職種への作業療法啓発の推進
5. 公式 Facebook および Twitter による広報活動の推進
6. 公式ロゴマークの応募企画の準備運営
7. 広報部会の開催 11 回

■ 地域リハ推進部

部長 平田 樹伸

1. POSTalk2021
(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)
WEB 会議ツールを利用した中学高校生向け職業紹介及び相談会の実施
9 月 18、19、25、26、10 月 2、3 日実施 参加者 計 15 名
2. 埼玉県リハビリテーションマップの運営
(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)
県民及び医療職向けに、リハビリテーションを受けられる施設が検索できる Web サイトを埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会合同で作製する。
3. 地域リハ推進部会及び 3 士会運営部による会議の開催 9 回

■ 地域包括ケア推進部

部長 野村 健太

1. 人材育成のための研修会の開催
地域ケア会議、介護予防教室、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）への参加者の質的向上を目的とした研修会の開催
 - 1) 地域包括ケアシステム専門研修の開催（三団体共通研修）
埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との共催による、介護予防および地域ケア会議に関する研修
 - ① 介護予防事業に関与する人材育成研修
 - (1) 介護予防基本コース
 - 2021 年 6 月 19 日（土） 参加者 57 名（OT9 名）
 - 2021 年 11 月 6 日（土） 参加者 50 名（OT11 名）

(2)介護予防事業に関与する療法士育成研修（初級実務コース）

2021年7月3日（土） 参加者 74名（OT7名）

2021年11月20日（土） 参加者 54名（OT5名）

②地域ケア会議に関与する人材育成研修

(1)地域ケア会議基本コース

2021年7月10日（土） 参加者 69名（OT17名）

2021年12月11日（土） 参加者 48名（OT11名）

(2)地域ケア会議に関与する療法士育成研修会（初級実務コース）

2021年7月24日（土） 参加者 74名（OT16名）

2021年12月18日（土） 参加者 60名（OT8名）

③地域包括ケアシステムに関わる 実務者ブラッシュアップ研修

2021年9月1日（水） 参加者 96名（OT11名）

2021年11月25日（木） 参加者 31名（OT2名）

2022年3月6日（日） 参加者 34名（OT1名）

④中級研修

2021年10月2日（土） 参加者 42名（OT8名）

2022年2月12日（土） 参加者 37名（OT10名）

⑤上級研修

2021年11月27日（土） 参加者 16名（OT2名）

2) 地域包括ケア×生活行為向上マネジメント×認知症地域支援コラボ研修

2022年2月26日（土） 参加者 31名（OT31名）

3) 地域ケア会議および総合事業に関する人材育成研修会

2021年12月5日（日） 参加者 37名（OT34名）

4) 多職種対象ナイトセミナー

2021年11月17日（水） 参加者 55名（OT47名）

5) 介護支援専門員とのコラボ研修

2022年1月30日（日） 参加者 38名（OT22名）

2. 地域包括ケアシステムに関する行政・地域包括支援センター等他団体への啓発・要請対応活動

1) 埼玉県地域リハビリテーション支援体制整備事業における埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携

- 2) 埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との連携による地域包括ケアに関する広報活動
- 3) 日本作業療法士協会地域包括ケア推進委員会および関東静岡エリアの各都県士会との情報共有・連携
 - 2021年5月12日(水) 地域包括ケア関東ブロック会議(ホスト茨城県)
 - 2021年8月10日(火) 地域包括ケア関東ブロック会議(ホスト埼玉県)
 - 2021年9月12日(日) 第1回地域支援事業への参画推進のための研修会に参加
 - 2021年11月1日(月) 地域包括ケア関東ブロック会議(ホスト千葉県)
 - 2021年11月20日(土) 第2回地域支援事業への参画推進のための研修会に参加
 - 2022年3月8日(火) 地域包括ケア関東ブロック会議(ホスト東京都)
3. 地域包括ケア関連事業への参加状況の把握と発信
 - 1) 地域ケア会議、介護予防教室、総合事業、子ども食堂等の視察・援助および現状把握
 - 2) 上記について県士会ホームページやSNSでの情報発信
4. 地域包括ケア推進部会の開催 12回

■ 認知症地域支援推進部

部長 吉田 朋子

1. 人材育成に関する事業

1) 認知症専門研修の開催

研修の形態は感染対策上、Zoomを使用したオンライン研修とした

① 認知症専門研修 基礎コース(前編・後編1回ずつ開催)

- ・内容: 認知症における基礎的な知識、および認知症における作業療法の概要
- ・基礎前編: 2021年8月24日(火) 40名
- ・基礎後編: 2021年9月28日(火) 46名

② 認知症専門研修 応用コース

- ・内容: 認知症の作業療法、および地域支援の理解
- ・2021年10月24日(日) 30名

③ 京都府士会とのコラボレーションの研修(2. 他士会との連携に詳細を記載)

京都府作業療法士会・埼玉県作業療法士会コラボ研修

2021年12月19日(日) 15名

④ MTDLP×地域包括ケア×認知症コラボ研修の協働開催

2022年2月26日(土) 31名

地域包括ケア推進部、MTDLP推進委員会、認知症地域支援推進部の協働開催。

2. 他士会との連携

2019年より開催している京都府士会とのコラボレーション研修を開催。感染状況を鑑み今年度もZoomを使用したオンライン研修となった。受講者数は1. 1) ③の通り。

3. 地域支援、他団体との連携

感染状況を鑑みながらの参加となった。

1) 現在継続しているオレンジカフェの継続

①当会主催によるカフェの開催：蓮田市（状況をみての開催）、寄居町（状況をみての開催）、春日部市（未実施） 参加者延べ：15名

②開催支援：川越市（未実施）

2) 若年のつどい（認知症の人と家族の会との共催）：県内4カ所で年合計12回開催

参加者延べ：14名（終末期のつどい含む）

3) 若年性認知症を対象としたスポーツ大会（認知症の人と家族の会、埼玉県との共催）：未実施

4) RUN 伴の参加、およびゴールイベントの企画・運営：未実施

5) (公社) 認知症と家族の会との連携の継続

オレンジリング絆フェスポスター作成、リーフレット展示に協力。

6) 3士会合同のリハフェスタへの参画：未実施

7) 認知症サポーター養成講座開催：

入間市西武地区「認知症フォーラム」にて講師2名派遣。

4. 認知症予防・共生への取り組み

認知症当事者、家族、これでいいのだバンドを認知症専門研修応用コースの講師として招いた。

5. 地域支援活動の先駆的取り組みを実施している他士会への視察：未実施

6. 日本作業療法士協会主催認知症関連研修会への参加

2022年1月30日（日） 「士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」2名参加

7. 認知症地域支援推進部会の開催 7回

■ 災害対策部

部長 阪井 之哉

1. 埼玉県災害リハビリテーション会議への参加 8回

2. 災害医療・リハビリに関する知識と技術の育成・啓蒙

1) 埼玉県災害リハビリテーション研修会の実施（Basic2回、Advance1回）

①Basic コース

2021年5月29日 参加者 19名

2021年8月28日 参加者 10名

2021年12月4日 参加者 5名

②Advance コース

2022年2月5日 参加者 9名

2) JIMTEF 災害医療研修 (Basic、Advance コース) への参加

・本年度の参加者なし

3. 災害医療・リハビリテーションに関する団体との連携

1) JRAT (Japan Rehabilitation Assistance Team : 一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会) との連携

・JRATアンケートの回答

2) 日本作業療法士協会災害対策室との連携

・2021年9月25日 災害シミュレーション訓練への参加

4. 埼玉県災害リハビリテーションマニュアルの修正、更新

5. 災害対策部会の開催 0回

■ 制度対策部

部長 石川 麻子

1. 医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報収集

2. 会員への医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報提供

3. 診療報酬情報伝達講習会 未実施

4. 制度対策部会の開催 0回

□ ブロック

■ 東部ブロック

東部ブロック長 小池 祐士

1. 日本作業療法士協会 生涯教育制度「現職者共通研修」の開催 未実施

2. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。

1) 県内養成校と連携し、オンラインでの作業療法啓発活動「2021 Summer festival ~夏の夜! 作業療法のことをもっと知ろうキャンペーン~ (ライブ配信&オンライン相談会&夏キャン HP 作成) の開催 (各ブロックと共同開催)

①ライブ配信:

日 時：2021年8月11日（水）

テーマ：「作業療法ってなに？」

方 法：YouTube Live 配信

②オンライン相談会：

日 時：2021年8月25日（水）～27日（金），30日（月）～31日（火）

方 法：オンライン開催

受付数：相談8件

2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣

①蓮田市：はすカフェ（蓮田よつば病院） 1回

②春日部市：ふれあいカフェ（認定こども園ふたば・武里団地） 中止

③越谷市：若年のつどい in 越谷（越谷市中央市民会館） 3回

3. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けて地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携および研修会参加を促すとともに、市区町村レベルでの体制基盤整備の推進 未実施

4. ブロック組織の強化対策

1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化の推進

2) 東部ブロック研修会の開催

①第13回今夜はリモートで語ら Night！

『4年たった今、私の生きがいを見つけました！～片麻痺クッキングへの挑戦～』

日 時：2021年7月2日（金）

参加者：46名

②第14回今夜はリモートで語ら Night！

『「コロナ禍のなんでも相談会」～今こそ新人もベテランも一致団結～』

日 時：2021年12月23日（木）

参加者：20名

③今夜はリモートで語ら Night！特別編 学生と作業療法士とで語ら Night！

『臨床実習前&就職前練習会・相談会

～実習前や就職前の疑問・不安を、作業療法士に聞いてみよう！』

日 時：第1回）2022年3月16日（水）

第2回）2022年3月23日（水）

参加者：第1回）25名

第2回）12名

5. ブロック会議の開催 10回

■ 西部ブロック

西部ブロック長 逸見 康子

1. 日本作業療法士協会 生涯教育制度「現職者共通研修」の開催 未実施
2. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。
 - 1) 県内養成校と連携し、高校生および保護者に対して、作業療法啓発活動を実施。
オンラインでの作業療法啓発活動「現場の作業療法士と話してみよう！
Online Talk2021 夜の夏キャン」を4ブロックで協同開催した。
 - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
コロナ渦により未実施
3. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けて地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会と連携し研修会参加を促すとともに、市区町村レベルでの体制基盤整備を推進する。 未実施
4. ブロック組織の強化対策
 - 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進する。
年間を通して各担当者を決め、役割を分担し実施した。
 - 2) 研修とブロック内会員懇談を目的とした研修会の開催
2022年2月18日 Mみんなで T取り組み D誰でも L楽に P(MTDLP)を
パスしよう研修をオンラインで開催。 参加者44名。
5. ブロック会議の開催 6回

■ 南部ブロック

南部ブロック長 犬塚 功一

1. 日本作業療法士協会 生涯教育制度「現職者共通研修」の開催 未実施
2. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。
 - 1) 県内養成校と連携し、高校生および保護者に対して、作業療法啓発活動を実施。
オンラインでの作業療法啓発活動「現場の作業療法士と話してみよう！
Online Talk2021 夜の夏キャン」を4ブロックで協同開催した。
 - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
コロナ渦により未実施
3. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けて地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会と連携し研修会参加を促すとともに、市区町村レベルでの体制基盤整備を推進する。未実施
4. ブロック組織の強化対策
 - 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進する。

年間を通して各担当者を決め、役割を分担し実施した。

2) 研修とブロック内会員懇談を目的とした研修会の開催

2021年11月16日 リスク管理研修をオンラインにて開催。参加者37名。

5. 会議の開催

1) ブロック長会議の開催（幹事：南部ブロック） 夏キャンに関する会議実施

2) 各ブロック会議の開催 南部ブロック座談会 10回

■北部ブロック

北部ブロック長 後藤 昂

1. 日本作業療法士協会 生涯教育制度「現職者共通研修」の開催 未実施

2. 臨床実習指導者講習開催の支援 未実施

3. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開

県内養成校と連携し、オンラインでの作業療法啓発活動「2021 Summer festival～夏の夜！作業療法のことをもっと知ろうキャンペーン～（ライブ配信&オンライン相談会&夏キャンHP作成）の開催（各ブロックと共同開催）

1) ライブ配信：

日 時：2021年8月11日（水）

テーマ：「作業療法ってなに？」

方 法：YouTube Live 配信

2) 9オンライン相談会：

日 時：2021年8月25日（水）～27日（金）、30日（月）・31日（火）

方 法：オンライン開催

受付数：相談8件

4. オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣

①深谷市：若年のつどい in 深谷 1回

②東秩父村：わしのカフェ 10回

③寄居町：お城 de カフェ 2回

5. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けて地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会と連携し研修会参加を促すとともに、市区町村レベルでの体制基盤整備を推進 未実施

6. ブロック組織の強化対策

1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進した

2) 北部ブロック研修会の開催

「覗いてみよう他施設のサマリー形式」

日 時：2022年2月4日（金）

参加者：16名

7. 会議の開催

- 1) ブロック長会議の開催（幹事：北部ブロック） 1回
- 2) ブロック会議の開催 5回

■ 常設委員会

■ 選挙管理委員会

委員長 長崎 重信

1. 役員選挙の実施
2. 代議員選挙の実施
3. 選挙公示及び関連文書の発送

■ 特設委員会

■ 訪問リハビリテーション振興委員会

委員長 高橋 暢介

1. 訪問リハビリテーションの振興事業

- 1) 埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業

①埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会

第10回ベーシックコースの開催 2021年10月24日（日）オンライン研修

テーマ：「訪問リハビリ卒業に向けた社会参加支援」

参加者：名（PT28名、OT8名、ST4名）

②埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会

第8回アドバンスコースの開催 2022年2月6日（日）オンライン研修

テーマ：「トピックス緊急企画！訪問型サービスCを徹底解説」

参加者：名（PT13名、OT5名、ST1名）

- 2) 他職種団体との連携と訪問リハビリテーションの啓発

訪問リハと関わる職種との連携（講師依頼、講師派遣など）

- 3) 訪問リハビリテーションOT専門研修会の開催

第1回研修会開催 2021年12月19日（日）オンライン研修

テーマ：「120分でわかる！最新の社会資源活用法」

参加者：37名（OT21名、生活支援コーディネーター16名）

2. 訪問リハビリテーション振興委員会の開催 5回

■生活行為向上マネジメント推進委員会

委員長 高橋 啓吾

1. 研修会の開催

1) 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者選択必修研修「生活行為向上マネジメント基礎研修」の開催 2回

2) 生活行為向上マネジメント事例検討会の開催 2回

3) 生活行為向上マネジメント事例報告の書き方研修会の開催 2回

4) 生活行為向上マネジメントゼミ（事例報告を作成する研修会）の開催 0回

2. 他職種への生活行為向上マネジメントの広報活動 0回

3. こころとくらしの地域支援委員会とのコラボ企画の開催 1回

4. 生活行為向上マネジメント推進委員会の開催 1回

■子ども支援委員会

委員長 田坂 翔太

1. 研修会の開催

1) 初級コース 小児領域作業療法士研修会（オンライン版）の開催 1回

2) 上級コース 小児領域作業療法士研修会（オンライン版）の開催 未実施

2. 小児領域作業療法士メーリングリストの運営

会員内での各種情報共有

メーリングリスト管理 登録者数：130名

3. 特別支援教育に関わる埼玉県作業療法士会担当者の配置・情報共有

日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 への協力

他都道府県作業療法士会との情報共有

日本作業療法士会主催 教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会の出席 4名

4. 埼玉県主催「遊具を活用した実践研修」開催協力

1) 集合研修

講師 県内勤務の作業療法士

開催回数 19回（8月～12月）

参加人数 304人

2) 動画配信

講師 県内勤務の作業療法士

配信期間 令和3年11月22日(月)～令和4年1月21日(金)

視聴回数 544回

5. 発達障害支援に係る専門職合同研修の開催（主催：埼玉県、埼玉県作業療法士会、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会、埼玉県臨床心理士会、日本臨床発達心理士会埼玉支部）

動画配信

テーマ：子どもの脳とこころを傷つけない子育てとは

－日常に潜むマルトリートメント（避けたい子育て）が脳に及ぼす影響－

講師 福井大学子どもの心の発達研究センター センター長 友田明美氏

配信期間 2022年2月1日(火)～2月15日(火)

参加人数 39人

6. 埼玉県発達障害児支援地域協議会出席 2回

7. 子ども支援委員会の開催 4回

■ 福祉機器委員会

委員長 鈴木 康子

1. 日本作業療法士協会の福祉機器関連事業窓口を設置した
2. 国際福祉機器展等における福祉機器に関する情報収集と広報した
3. 福祉機器等に関する研修会の開催 1回
研修会：2021年7月3日（土）オンライン開催 参加者23名
4. さいたま神経難病生活支援の会への協力と研修会の共催 未実施
5. 福祉機器等に関する研修会開催への協力 未実施
6. 福祉機器委員会の開催 2回

■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

委員長 渡部 慶和

1. 研修会の開催
 - 1) 令和3年度 高次脳機能障害を持つ方々の暮らしを支える障害福祉サービスを知る
オンライン研修会
2021年8月7日（土） オンライン開催 37名参加
ステップアップ研修会 未実施
 - 2) 令和3年度高次脳機能障害に関する医療と福祉の連携研修会
2022年2月15日～2022年3月15日 オンライン配信 374名参加
2. 高次脳機能障害者の支援に関するアンケート結果の活用

- 1) アンケート調査報告書を回答のあった事業所、県内関連部署等へ郵送。県士会ホームページへの掲載
- 2) 支援団体とのネットワーク構築のための意見交換会の開催 未実施
3. 地域支援、他団体との連携
 - 1) 埼玉県内の支援団体連携 未実施
 - 2) 家族会主催の研修会・集いなどの支援
令和3年度さいたま市障害者社会参加推進事業（家族教室）
高次脳機能障害者の社会参加を推進する地域支援について
2022年1月16日（日） オンライン開催 委員3名協力
 - 3) 埼玉県高次脳機能障害者支援センター、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとの連携
4. 会議の開催
 - 1) 研修会企画運営班部会 7回
 - 2) アンケート班部会の開催 9回
 - 3) 高次脳機能障害地域支援推進委員会の開催 3回

■ 運転再開支援委員会

委員長 赤間 公一

1. 日本作業療法士協会の運転再開支援関連事業窓口
2021年9月 運転と作業療法委員会全国アンケート調査実施
2022年1月22日 運転と作業療法委員会 2021年度都道府県士会協力者会議にオンライン（Zoom）形式にて参加
2. 埼玉運転再開支援連絡会のメーリングリスト・ウェブスペース管理 随時実施
3. 埼玉県内の作業療法士を対象とした研修会の開催 2回
2021年7月17日 オンライン（Zoom）形式 41名参加
「どうやって始める？埼玉県の作業療法士による運転再開支援の始め方」
2021年9月 オンライン（Zoom）形式 49名参加
「確認しておきたい運転に必要な能力」-認知・予測・判断・操作、そして処理速度-
4. 運転再開支援情報交換会の開催 未実施
5. 事例検討会の試行 未実施
6. 運転再開支援委員会の開催 4回

■ ころとくらしの地域支援推進委員会

委員長 原 裕如

1. 精神科作業療法領域の研修会開催 未実施
2. 精神科で働く県士会員を中心とし、交流をする場を提供 (Web 開催)
 - 第 1 回 こくら OT 室 2021 年 7 月 3 日 (土) 参加者 25 名
 - 第 2 回 こくら OT 室 2021 年 10 月 2 日 (土) 参加者 19 名
 - 第 3 回 こくら OT 室 2022 年 1 月 22 日 (土) 参加者 31 名
3. 生活行為向上マネジメント推進委員会とのコラボ企画の開催
 - 12 月 4 日 (土) 参加者 79 名
4. 他士会開催「明日から使える！全領域の OT に役立つ！精神科 OT の妙技」委員会参加
 - 2022 年 2 月 26 日 (土) オブザーバー参加 3 名
5. 精神保健福祉全国大会への協力
 - 2021 年 10 月 15 日 (金) 実行委員として参加
6. ころとくらしの地域支援推進委員会の開催 12 回

■第30回埼玉県作業療法学会

学会長 久保田 富夫

期 日：2021年6月20日(日)【オンデマンド配信：6月28日(月)～7月31日(土)】

方 法：オンライン開催およびオンデマンド配信

テーマ：ICTの作業療法への活用・COVID-19との共生

参加者：270名(オンデマンド参加のみ121名)

内 容

1) 学会長講演

テーマ：ICTを活用した作業療法－COVID-19で生活はどのように変化したか－

講 師：久保田 富夫 氏(埼玉県立大学 保健医療福祉学部 作業療法学科 教授)

2) 一般演題：口述発表14件

3) 特別講演

特別講演Ⅰ

テーマ：アダプテッド・スポーツにおけるICTの活用

講 師：齊藤 まゆみ 氏(筑波大学体育系 准教授)

特別講演Ⅱ

テーマ：テクノロジーと向き合う－3Dプリンタと作業療法－

講 師：林 園子 氏(作業療法士／一般社団法人ICTリハビリテーション研究会
代表理事)

4) ランチョンセミナー

①新人オリエンテーション：新人・県士会非会員を対象とした県士会活動のご紹介

- ・生涯教育部：鈴木香織(笠幡病院)
- ・東部ブロック：小池祐士(埼玉県立大学)
- ・西部ブロック：逸見康子(大生病院)
- ・南部ブロック：犬塚功一(指扇病院)
- ・北部ブロック：後藤昂(入間川病院)
- ・地域包括ケア推進部：野村健太(目白大学)
- ・認知症地域支援推進部：吉田朋子(あさひ病院)

②全体セミナー：トピックスの共有・県士会活動の報告会

- ・運転再開支援委員会：赤間公一(埼玉県総合リハビリテーションセンター)
- ・高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部慶和(霞ヶ関南病院)
- ・こころとくらしの地域支援推進委員会：原裕如(松風荘病院)

5) 表彰式

①特別賞：

- ・近森貴裕（西部総合病院）：

「新しい子ども食堂『ベルヴィ越谷食堂』の取り組み紹介

－作業療法チームによる新たな地域資源の創造－」

- ・秋澤亮（埼玉医科大学総合医療センター）：

「遂行機能障害を呈する患者とその家族への支援を同時に行うことで

奏功した外来作業療法での経験」

②学会長賞：

- ・月岡美波（新久喜総合病院）：

「頸椎損傷患者にダイナミックスプリントを作成し

趣味活動の再獲得へ繋げることができた事例」

■ 2021年度 開催研修会一覧 (2020年度実績)

開催研修会数 58 (48)	参加者総数 3371名 (1975名)
----------------	---------------------

■ 学術部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
第1回学術部研修会①	2021年6月17日	オンライン	上肢運動障害の作業療法 ①CI療法の概論	竹林 崇 氏 大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻 教授	189	学術部
第1回学術部研修会②	2021年6月24日	オンライン	上肢運動障害の作業療法 ②課題指向型練習の知識と実際	竹林 崇 氏 大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻 教授	183	学術部
第1回学術部研修会③	2021年7月1日	オンライン	上肢運動障害の作業療法 ③Transfer package の知識と実際	竹林 崇 氏 大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類 作業療法学専攻 教授	168	学術部
第2回学術部研修会	2021年9月19日	オンライン	高次脳機能障害に対する作業療法 ～注意・視覚認知の障害について～	淵 雅子 氏 九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部 作業療法学科 教授	141	学術部
第3回学術部研修会	2022年1月28日	オンライン	脳卒中片麻痺者に対する上肢機能とADLの介入	山本 伸一 氏 山梨リハビリテーション病院 作業療法士 日本作業療法士協会 副会長 活動分析研究会 会長 ポバース基礎講演会インストラクター	160	学術部
参加者合計					841 名	

■養成教育委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
第1回 臨床実習指導者講習会	2021年5月15日16日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	伊藤伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	94	養成教育委員会 職能開発事業部
			臨床実習指導者方法論①	神山真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論①演習2	神山真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②	渡邊泰典 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習における管理・運営	鈴木香織 氏 彩の国東大宮メディカルセンター		
			臨床実習における学生評価	野村健太 氏 目白大学		
			職業倫理および連携論	鈴木真弓 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
			臨床実習指導方法論③	高橋啓吾 氏 リハビリテーション天草病院		
			事例報告書の作成	嘉成望 氏 日本医療科学大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	小林幸治 氏 目白大学		
第2回 臨床実習指導者講習会	2021年8月21日22日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論	伊藤伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	89	養成教育委員会 職能開発事業部
			臨床実習指導者方法論①	神山真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②	高橋悠 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②演習2	神山真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習における管理・運営	鈴木香織 氏 彩の国東大宮メディカルセンター		
			臨床実習における学生評価	丸達也 氏 日本医療科学大学		
			職業倫理および連携論	鈴木真弓 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
			臨床実習指導方法論③	酒井太郎 氏 霞ヶ関南病院		
			事例報告書の作成	嘉成望 氏 日本医療科学大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	小林幸治 氏 目白大学		

第3回 臨床実習指導者講習会	2021年11月13日14日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習 制度論	伊藤伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	98	養成教育委員会 職能開発事業部
			臨床実習指導者方法論①	神山真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②	神山真美 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②演習2	高橋悠 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習における管理・運営	小林亜利早 氏 介護老人保健施設イムスクアふじみの		
			臨床実習における学生評価	花房謙一 氏 目白大学		
			職業倫理および連携論	鈴木真弓 氏 埼玉医科大学国際医療センター		
			臨床実習指導方法論③	四戸宏之 氏 新座志木中央病院		
			事例報告書の作成	國重雅史 氏 文京学院大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	小林幸治 氏 目白大学		
第4回 臨床実習指導者講習会	2022年3月5日6日	オンライン	理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習 制度論	伊藤伸 氏 国立障害者リハビリテーションセンター	94	養成教育委員会 職能開発事業部
			臨床実習指導者方法論①	鈴木良子 氏 埼玉県立大学		
			臨床実習指導者方法論②	渡辺泰典 氏 上尾中央医療専門学校		
			臨床実習指導者方法論②演習2	丸達也 氏 日本医療科学大学		
			臨床実習における管理・運営	鈴木香織 氏 彩の国東大宮メディカルセンター		
			臨床実習における学生評価	花房謙一 氏 目白大学		
			職業倫理および連携論	田中秀宜 氏 文京学院大学		
			臨床実習指導方法論③	阿部祐美 氏 リハビリテーション天草病院		
			事例報告書の作成	嘉成望 氏 日本医療科学大学		
			作業療法参加型臨床実習の理解	小林幸治 氏 目白大学		
参加者合計					375 名	

■ 地域包括ケア推進部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
地域包括ケアシステム ナイトセミナー	2021年11月17日	オンライン	当事者の経験から考える地域包括ケア～	轟 浩美 氏 認定NPO法人希望の会	55	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
地域ケア会議および介護予 防・日常生活支援総合事業に 関する人材育成研修会	2021年12月5日	オンライン	多職種連携による退院支援セミナー ～地域の架け橋と なれる作業療法士へ～	宇都宮 宏子 氏 在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス 梶原 幸信 氏 公益社団法人地域医療振興協会 伊東市民病院	37	地域包括ケア推進部
地域包括ケア × 生活行為向 上マネジメント × 認知症 コラボ研修	2022年2月26日	オンライン	他職種に作業療法士としての考えを伝えるコツ	三浦 晃 氏 看護小規模多機能型居宅介護リエゾン	31	地域包括ケア推進部
作業療法士×介護支援専門 員コラボ研修会	2022年1月30日	オンライン	本日は語るDAY・職業理解を学べる 4 時間		38	地域包括ケア推進部
埼玉県の地域包括ケアに 関連するリハ専門職研修 介護予防基本コース	2021年6月19日	オンライン	介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション 専門職の取り組みを知る	倉林 泰士郎 氏 戸田中央リハビリテーション病院	57	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			通の場の実践事例の紹介	瀧川 和彦氏 氏 上尾中央総合病院		
			グループワーク：住民のやる気をやる気を引き出す 5 minプレゼンを作る	阿久澤 直樹 氏 川越リハビリテーション病院		
			介護予防事業の実際 ロコモ・フレイル・転倒予防	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			介護予防事業の実際 認知症予防、支援について	中間 浩一 氏 霞ヶ関南病院		
			介護予防事業の実際 肺炎予防・口腔機能向上について	和田 佑未子 氏 霞ヶ関南病院		
			新型コロナウイルス対策 地域ではどう対応していくのか	駒井 敦 氏 霞ヶ関南病院		

埼玉県地域包括ケアに関連するリハ専門職研修 介護予防基本コース	2021年11月6日	オンライン	介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリテーション 専門職の取り組みを知る	小名木 良太 氏 東大宮メディカルセンター	50	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			通の場の実践事例の紹介	今村 知恵子 氏 関東脳神経外科		
			グループワーク：住民のやる気をやる気を引き出す5 minプレゼンを作ろう	阿久澤 直樹 氏 川越リハビリテーション病院		
			介護予防事業の実際 ロコモ・フレイル・転倒予防	秋久 文彦 氏 霞が関南病院		
			介護予防事業の実際 認知症予防、支援について	愈元 貞志 氏 あさひ病院		
			介護予防事業の実際 肺炎予防・口腔機能向上について	和田 佑未子 氏 霞が関南病院		
			新型コロナウイルス対策 地域ではどう対応していくのか	黒川 哲也 氏 霞が関南病院		
地域ケア会議に関与する 療法士育成研修会 基本コース	2021年7月10日	オンライン	地域包括ケアシステムと専門職の役割（地域ケア会議・ 総合事業）について	倉林 泰士郎 氏 戸田中央リハビリテーション病院	69	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域包括ケアにおける地域資源とリハビリテーション	阿久澤 直樹 氏 川越リハビリテーション病院		
			地域ケア会議とは（ビデオ視聴含む）	平田 樹伸 氏 埼玉医大総合医療センター		
			地域ケア会議における資料の見方	親川 和彦 氏 上尾中央総合病院		
			地域ケア会議における理学療法士の役割	荒木 友希 氏 霞が関南病院		
			地域ケア会議における作業療法士の役割	武井 伸太郎 氏 さいたま市民医療センター		
			地域ケア会議における言語聴覚士の役割	遠藤 智美 氏 戸田中央リハビリテーション病院		
地域ケア会議に関与する 療法士育成研修 基本コース	2021年12月11日	オンライン	地域包括ケアシステムと専門職の役割（地域ケア会議・ 総合事業）について	倉林 泰士郎 氏 戸田中央リハビリテーション病院	48	地域包括ケア推進部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域包括ケアにおける社会資源とリハビリテーション	荒木 友希 氏 霞が関南病院		
			地域ケア会議とは	平田 樹伸 氏 埼玉医大総合医療センター		
			地域ケア会議における資料の見方	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			地域ケア会議における理学療法士の役割	菅野 岳 氏 さいたま記念病院		
			地域ケア会議における作業療法士の役割	武井 伸太郎 氏 さいたま市民医療センター		
			地域ケア会議における言語聴覚士の役割	中島 一道 氏 春日部厚生病院		

介護予防事業に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース	2021年7月3日	オンライン	地域づくりによる介護予防事業の具体的な理解とリハ職の役割	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院	74	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			実技:準備体操、おもりを使用した体操	大野 孝徳、他 氏 介護老人保健施設志木瑞穂の里		
			ボランティア養成講座の進め方・注意点	高野 大智 氏 よしかわ通所リハビリテーション道		
			住民主体の通いの場をつくるための手順	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			通いの場へのフォローアップについて	中間 浩一 氏 霞ヶ関南病院 和田 佑未子 氏 霞ヶ関在宅リハビリテーションセンター		
介護予防事業に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース	2021年11月20日	オンライン	地域づくりによる介護予防事業の具体的な理解とリハ職の役割	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院	54	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			実技:準備体操、おもりを使用した体操	大野 孝徳、他 氏 介護老人保健施設志木瑞穂の里		
			ボランティア養成講座の進め方・注意点	平沼 雅乃 氏 圏央所沢病院		
			住民主体の通いの場をつくるための手順	城 真介 氏 春日部厚生病院		
			通いの場へのフォローアップについて	中間 浩一 氏 霞ヶ関南病院 和田 佑未子 氏 霞ヶ関南病院		
地域ケア会議に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース	2021年7月24日	オンライン	自立支援ト地域ケア会議におけるリハ専門職への期待	埼玉県地域包括ケア課 地域包括ケア担当	74	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域包括ケアシステムと専門職の役割	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院		
			地域ケア会議とは、地域ケア会議の流れ			
			自立支援型ケアマネジメントと埼玉県の取組等			
			地域ケア会議の資料の見方			
			事例検討演習			

地域ケア会議に関与する リハ専門職育成研修 初級実務コース	2021年12月18日	オンライン	自立支援ト地域ケア会議におけるリハ専門職への期待	埼玉県地域包括ケア課 地域包括ケア担当 岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院	60	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハ [®] リネーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			地域包括ケアシステムと専門職の役割			
			地域ケア会議とは、地域ケア会議の流れ			
			自立支援型ケアマネジメントと埼玉県の取組等			
			地域ケア会議の資料の見方			
			事例検討演習			
地域包括ケアシステムに関わる 実務者ブラッシュアップ研修	2021年9月1日	オンライン	高齢者がよりよく生きるため(Well-Being)の総合事業の 実践と工夫	鎌田 大啓 氏 株式会社 TRAPE	96	同上
地域包括ケアシステムに関わる 実務者ブラッシュアップ研修	2021年11月25日	オンライン	埼玉県フレイル予防最前線 ～イキイキ生活のすすめ方～	調川 和彦 氏 上尾中央総合病院	31	同上
地域包括ケアシステムに関わる 実務者ブラッシュアップ研修	2022年3月6日	オンライン	地域に出て変わった私たちのリハビリテーション	眞下 和貴 氏 株式会社和一・うちリハグループ	34	同上
				阿久澤 直樹 氏 川越リハビリテーション病院		
				倉林 泰士郎 氏 戸田中央リハビリテーション病院		
地域リハビリテーション推進事業 に関与するリハ専門職育成 中級コース	2021年10月2日	オンライン	県・総合支援チームの立場より、地域ケア会議助言者に 求めること	塩川 博尊 氏 埼玉県福祉部地域包括ケア課	42	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハ [®] リネーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			市町村・コーディネーターの立場より、地域ケア会議助言 者に求めること	菲塚 浩美 氏 深谷市長寿福祉課		
			地域ケア会議を取り巻く周辺事情の変化	岡持 利巨氏, 駒井 敦 氏 霞ヶ関南病院		
			CM・事業所支援の視点で見た助言への期待 生活機能を高める評価・支援の提供方法と再考 会議体の成長に寄与する助言者の行動 自分の周辺に地域ケア会議を落とし込む	岡持 利巨氏, 中間 浩一氏, 駒井 敦 氏 霞ヶ関南病院		
地域リハビリテーション推進事業 に関与するリハ専門職育成 中級コース② 地域支援事業を深化させる 新たな取組に学ぶ	2022年2月12日	オンライン	保健事業と介護予防の一体的実施」の概要	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院	37	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハ [®] リネーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			上尾市における取り組み事例	岡林 奈津未 氏 上尾中央総合病院		
			東松山市における取り組み事例	駒井 敦 氏 霞ヶ関南病院		
			「認知症施策」の概要とリハ専門職に求められていること	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院		
			CM・事業所・包括支援を行うために必要なアセスメント 能力の再確認	中間 浩一 氏 霞ヶ関南病院		
			「介護予防・日常生活支援総合事業 通所・訪問Cな ど」の概要	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院		
			吉見町における取り組み事例	駒井 敦 氏 霞ヶ関南病院		
			深谷市における取り組み事例	飛田 英樹 氏 埼玉慈恵病院		

地域リハビリテーション推進事業 に関するリハ専門職育成 上級コース	2021年11月27日	オンライン	介護予防の見直しの担当者会議への支援	岡持 利巨 氏 霞ヶ関南病院	16	地域包括ケア推進部 主催 埼玉県リハビリテーション 専門職協会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			介護予防への支援			
			介護予防セルフチェックを使った住民同士の見守り体制 構築			
			地域ケア会議への支援(中央型・包括型)			
			地域ケア会議への支援(オンライン方式)			
地域ケア会議(スタッフ入れ替えによる再学習)への支援						
参加者合計					903 名	

■ 認知症地域支援推進部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・ファシリテーター	参加者数	開催・協力
認知症専門研修 基礎コース (前編)	2021年8月24日	オンライン	地域支援の取り組み	吉田 朋子 氏 あさひ病院	40	認知症地域支援推進部
			認知症の原因疾患と特徴	八木 正樹 氏 飯能老年病センター		
認知症専門研修 基礎コース (後編)	2021年9月28日	オンライン	認知症のアセスメント	平澤 江美子 氏 介護老人保健施設 みどり	46	認知症地域支援推進部
			認知症の治療・対応・予防	小林 祐子 氏 蓮田よつば病院		
認知症専門研修 応用コース	2021年10月24日	オンライン	疾患別の作業療法の実践	守口 恭子 氏 健康科学大学 名誉教授/専門作業療法士 (認知症)	30	認知症地域支援推進部
			認知症の生活機能アセスメント・リハビリテーション 生活行為向上リハの実践と地域資源との連携	浅野 有子 氏 あっとほーむいなしき 代表理事/作業療法士 /茨城県ケアマネージャー協会副会長		
			猪鼻氏とこども食堂を運営している内城さんによるトーク& これぞいいのだバンド演奏			
京都×埼玉コラボ研修	2021年12月19日	オンライン	京都府士会、山梨県士会、埼玉県士会から取り組みの 紹介	吉見 菜穂 氏 京都府作業療法士会 森 彰司 氏 山梨県作業療法士会 福澤 伊織 氏 埼玉県作業療法士会	13	埼玉県作業療法士会・認知 症地域支援推進部 京都府作業療法士会・認知 症担当 山梨県作業療法士会・認知症 担当
			トークセッション			
参加者合計					129 名	

■ 災害対策部

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
第11回 災害リハビリテーション研修会 Basicコース	2021年5月29日	オンライン	災害医療概論	菊地 裕美 氏 介護老人保健施設一心館	19	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			オリエンテーション	森尻 佐知子 分須 陽 氏 熊谷総合病院		
			災害リハビリテーションの組織と心構え	芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院		
			災害リハビリテーションの実際～本部活動～	染谷 光一 氏 埼玉県済生会栗橋病院 飯塚 雄大 氏 熊谷生協ケアセンター		
			ダンボールベッドの作成動画 非常用簡易トイレの作成動画 防災グッズの説明動画 非常食の作成動画			
			災害リハビリテーションの実際～避難所活動～	阪井 之哉 氏 霞ヶ関南病院		
			オリエンテーション	森尻 佐知子氏 分須 陽 氏 熊谷総合病院		
第12回 災害リハビリテーション研修会 Basicコース	2021年8月21日	オンライン	災害医療概論	菊地 裕美 氏 介護老人保健施設一心館	10	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			オリエンテーション	森尻 佐知子氏 分須 陽 氏 熊谷総合病院		
			災害リハビリテーションの組織と心構え	芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院		
			災害リハビリテーションの実際～本部活動～	染谷 光一 氏 埼玉県済生会栗橋病院 飯塚 雄大 氏 熊谷生協ケアセンター		
			ダンボールベッドの作成動画 非常用簡易トイレの作成動画 防災グッズの説明動画 非常食の作成動画			
			災害リハビリテーションの実際～避難所活動～	阪井 之哉 氏 霞ヶ関南病院		
			オリエンテーション	森尻 佐知子 氏 分須 陽 氏 熊谷総合病院		

第13回 災害リハビリテーション研修会 Basicコース	2021年12月4日	オンライン	災害医療概論	吉田 和正 氏 霞ヶ関在宅リハビリテーションセンター	5	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			オリエンテーション	森尻 佐知子 氏 分須 陽 氏 熊谷総合病院		
			災害リハビリテーションの組織と心構え	芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院		
			災害リハビリテーションの実際～本部活動～	染谷 光一 氏 埼玉県済生会栗橋病院 飯塚 雄大 氏 熊谷生協ケアセンター		
			ダンボールベッドの作成動画 非常用簡易トイレの作成動画 防災グッズの説明動画 非常食の作成動画			
			災害リハビリテーションの実際～避難所活動～	阪井 之哉 氏 霞ヶ関南病院		
			オリエンテーション	森尻 佐知子 氏 分須 陽 氏 熊谷総合病院		
第6回 災害リハビリテーション研修会 Advanceコース	2022年2月5日	オンライン	災害リハ概論	菊地 裕英 氏 介護老人保健施設一心館	9	福利厚生・災害対策部 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			避難所における活動	芝崎 伸彦 氏 狭山神経内科病院		
			クロノロジー説明	飯塚雄大 氏 熊谷生協ケアセンター		
			被災地支援のシミュレーション	阪井 之哉 氏 霞ヶ関南病院		
参加者合計					43 名	

■ブロック

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
東部ブロック研修会 今夜はリモートで語らNight!	2021年7月2日	オンライン	『4年たった今、私の生きがいを見つけました!~片麻痺クッキングへの挑戦~』	語らNight運営委員	46	東部ブロック
東部ブロック研修会 今夜はリモートで語らNight!	2021年12月23日	オンライン	『「コロナ禍のなんでも相談会」~今こそ新人もベテランも一致団結~』	語らNight運営委員	20	東部ブロック
東部ブロック研修会 今夜はリモートで語らNight! 特別編 学生と作業療法士とで語らNight!	2022年3月16日	オンライン	臨床実習前&就職前練習会・相談会~実習前や就職前の疑問・不安を、作業療法士に聞いてみよう!~(第1回)	語らNight運営委員	25	東部ブロック
東部ブロック研修会 今夜はリモートで語らNight! 特別編 学生と作業療法士とで語らNight!	2022年3月23日	オンライン	臨床実習前&就職前練習会・相談会~実習前や就職前の疑問・不安を、作業療法士に聞いてみよう!~(第2回)	語らNight運営委員	12	東部ブロック
西部ブロック研修会	2022年2月18日	オンライン	Mみんなで T取り組み D誰でも L楽に P(MTDLPを)パスしよう!	高橋啓吾氏 リハビリテーション天草病院	44	西部ブロック
南部ブロック研修会 各分野・領域でのリスク管理	2021年11月16日	オンライン	新人さんに知っておいて欲しいこと 私たちが大切にしていること	南部ブロック員	37	南部ブロック
北部ブロック研修会 覗いてみよう 他施設のサマリー形式	2022年2月4日	オンライン	他施設で作成しているサマリー形式や工夫点の共有	北部ブロック員	16	北部ブロック
参加者合計					200名	

■訪問リハビリテーション振興委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師	参加者数	開催・協力
第10回訪問リハビリテーション 実務者研修会ベーシックコース	2021年10月24日	オンライン	訪問リハビリ卒業に向けた社会参加支援	森周平氏 理学療法士 参議院議員秘書 高平修二氏 医師 埼玉医科大学病院	40	埼玉県リハビリ3団体主催訪問 リハビリテーション 振興委員会 共催埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会 埼玉県作業療法士会
第1回訪問OT専門研修会	2021年12月19日	オンライン	120分で分かる!最新の社会資源活用法	協力:社会福祉協議会職員4名	37	訪問リハビリテーション 振興委員会
第8回訪問リハビリテーション 実務者研修会アドバンスコース	2022年2月6日	オンライン	訪問型サービスCを徹底解説	遠坂伸子氏 理学療法士 大東市地方創生局兼 保健医療部高齢介護室	19	埼玉県リハビリ3団体主催 訪問リハビリテーション 振興委員会 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会
			総合事業訪問型サービスCへの関わり	安本誠志氏 理学療法士 TMGあさか医療センター		
参加者合計					96名	

■生活行為向上マネジメント委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
MTDLP事例検討会	2021年9月12日	オンライン	MTDLPの概念の理解	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーションセンター草加	42	MTDLP推進委員会
MTDLP事例報告の書き方研修会	2021年10月1日	オンライン	MTDLPの事例報告の書き方	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	21	MTDLP推進委員会
MTDLP事例検討会	2021年10月24日	オンライン	MTDLPを用いた事例報告	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーションセンター草加	14	MTDLP推進委員会
MTDLP基礎研修	2021年12月12日	オンライン	MTDLPの概念の理解	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター	22	MTDLP推進委員会
MTDLP事例報告の書き方研修会	2022年1月14日	オンライン	MTDLPの事例報告の書き方	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院	17	MTDLP推進委員会
MTDLP事例検討会	2022年2月20日	オンライン	MTDLPを用いた事例報告	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 根岸 昌 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター 三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーションセンター草加	19	MTDLP推進委員会
参加者合計					135 名	

■ 子ども支援委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催
発達を専門としない研修2021Online	2022年2月20日	オンライン	行動分析（評価）～作業療法プログラムの立案	小林 健哉 氏 光の家療育センター	7	子ども支援委員会
発達障害支援に係る 専門職合同研修	配信期間 2022年2月1日 ～2月15日	オンライン	子どもの脳とこころを傷つけない子育てとは ～日常に潜むマルトリートメント（避けたい子育て）が脳に及ぼす影響～	友田明美氏 氏 福井大学子どもの心の発達研究センター センター 長	39	埼玉県主催 共催 埼玉県作業療法士会 埼玉県理学療法士会 埼玉県言語聴覚士会 埼玉県臨床心理士会 日本臨床発達心理士会 埼玉支部
参加者合計					46 名	

■ 福祉機器委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
あなたの知らない文字盤の世界 ～神経難病患者と共にコミュニケーション手段を探る～	2021年7月3日	オンライン	神経難病患者の使用する様々な文字盤について を知る	言語聴覚士 山本 直史 氏 吉野内科・神経内科医院	23	福祉機器委員会
参加者合計					23 名	

■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
令和3年度 高次脳機能障害を持つ方々の暮らしを支える障害福祉サービスを知るオンライン研修会	2021年8月7日	オンライン	障害福祉サービスの概要について 高次脳機能障害の方々への地域支援の 実践報告 意見交換	石森 伸吾 氏 国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局第一自立訓練部生活訓練課 茂木 有希子 氏 (株)ハート&アート 安部 恵理子 氏 国立障害者リハビリテーションセンター 原田 理恵 氏 リハビリテーション天草病院	37	高次脳機能障害 地域支援推進委員会
令和3年度高次脳機能障害に関する医療と福祉の連携研修会	配信期間 2022年2月15日 ～2022年3月15日	オンライン	障害福祉サービスの概要について 高次脳機能障害の方々への地域支援における医療・福祉の連携事例の実践報告	原田 理恵 氏 リハビリテーション天草病院 安部 恵理子 氏 国立障害者リハビリテーションセンター 大橋 瑞枝 氏 埼玉県高次脳機能障害者支援センター	374	主催：埼玉県 協力：埼玉県作業療法士会
参加者合計					411 名	

■ 運転再開支援委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
「どうやって始める？埼玉県の作業療法士による運転再開支援の始め方」	2021年7月17日	オンライン	運転再開支援	赤間公一 氏 埼玉県総合リハビリテーションセンター 原田理恵 氏 リハビリテーション天草病院	41	運転再開支援委員会
「確認しておきたい運転に必要な能力」-認知・予測・判断・操作、そして処理速度	2021年9月25日	オンライン	運転再開支援	藤田佳男 氏 千葉県立保健医療大学	49	運転再開支援委員会
参加者合計					90 名	

■ こころとくらしの地域支援推進委員会

研修会名	開催日程	会場	テーマ	講師・シンポジスト	参加者数	開催・協力
こころ×MTDLPコラボ研修～これが精神科の見かた・書き方！～	2021年12月4日	オンライン	アルコール依存症患者に対するMTDLPの活用 精神科向けのMTDLP概論 精神科事例のシート作成の実演	高橋 啓吾 氏 リハビリテーション天草病院 三瓶 政行 氏 在宅リハビリテーションセンター草加 杉山 愛國 氏 訪問看護ステーション敬愛	79	こころとくらしの地域支援推進 委員会
参加者合計					79 名	

■ 認知症の人と家族の会との共催事業

名称	開催回数	延べ参加OT数	開催・協力
若年の集いin越谷	3回	8名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 東部ブロック
若年の集いin上尾	3回	6名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 南部ブロック
若年の集いin深谷	1回	0名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 北部ブロック
若年の集いin飯能	1回	0名	認知症の人と家族の会 認知症地域支援推進部 西部ブロック
合計	8回	14名	

■ オレンジカフェへの参画

市区町村	名称	開催回数	延べ参加OT数	開催
寄居町	お城deカフェ	4回	10名	寄居町社会福祉協議会 地域包括支援センター 北部ブロック、認知症地域支援推進部
蓮田市	はずカフェ	1回	5名	蓮田よつば病院 東部ブロック、認知症地域支援推進部
2市町村	合計	5回	15名	

第2号議案 2021年度決算報告書・監事意見書

貸借対照表

2022年3月31日現在

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

科 目	当年度 (2022年3月期)	前年度 (2021年3月期)	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,025,940	1,183,060	△ 157,120
普通預金	9,123,101	7,079,026	2,044,075
未収会費	1,413,000	765,000	648,000
未収入金	20,000	0	20,000
前払費用	103,530	91,650	11,880
仮払金	117,386	69,960	47,426
流動資産合計	11,802,957	9,188,696	2,614,261
2 固定資産			
ホームページ制作費	191,552	530,160	△ 338,608
無形固定資産合計	191,552	530,160	△ 338,608
長期前払費用	23,000	15,928	7,072
投資その他の資産合計	23,000	15,928	7,072
固定資産合計	214,552	546,088	△ 331,536
資産合計	12,017,509	9,734,784	2,282,725
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	6,680	2,930	3,750
未払金	20,000	233,410	△ 213,410
前受会費	1,167,000	558,000	609,000
預り金	102,972	325,977	△ 223,005
巡回支援事業返却金		0	0
法人税等引当金	70,000	70,000	0
流動負債合計	1,366,652	1,190,317	176,335
負債合計	1,366,652	1,190,317	176,335
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への充当)	3,000,000	3,000,000	0
2 一般正味財産	5,544,467	1,842,238	3,702,229
(うち特定財産への充当)	2,106,390	3,702,229	△ 1,595,839
正味財産合計	10,650,857	8,544,467	2,106,390
負債及び正味財産合計	12,017,509	9,734,784	2,282,725

正味財産増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取利息		0	0
受取配当金		0	0
受取雑収入	13,821,000	13,539,000	282,000
受取会費	13,533,000	13,268,000	265,000
受取雑収入	288,000	273,000	15,000
受取雑収入	1,976,140	1,325,900	650,240
受取雑収入	1,631,500	1,176,500	455,000
受取雑収入	344,640	147,400	197,240
受取雑収入		215,760	△ 215,760
受取雑収入		215,760	△ 215,760
受取雑収入	88	487	△ 399
受取雑収入	88	57	31
受取雑収入		430	△ 430
受取雑収入			0
受取雑収入			0
受取雑収入	15,797,228	15,081,147	716,081
(2) 経常費用			
経常費用	9,290,862	7,285,565	2,005,297
経常費用	45,382	47,966	△ 2,584
経常費用	57,800	60,990	△ 3,190
経常費用	2,341,719	1,215,920	1,125,799
経常費用	160,610	222,660	△ 62,050
経常費用	1,081,976	1,638,739	△ 556,763
経常費用	121,539	146,376	△ 24,837
経常費用	1,710,727	1,447,205	263,522
経常費用	217,519	41,666	175,853
経常費用	0	18,850	△ 18,850
経常費用	2,132,527	1,079,255	1,053,272
経常費用	1,297,808	1,119,545	178,263
経常費用	123,255	246,393	△ 123,138
経常費用	0	0	0
経常費用	4,329,976	4,023,353	306,623
経常費用	2,664,465	2,496,877	167,588
経常費用	284,198	290,333	△ 6,135
経常費用	461,038	338,604	122,434
経常費用	50,136	44,711	5,425
経常費用	50,289	68,878	△ 18,589
経常費用	42,100	200	41,900
経常費用	206,750	219,750	△ 13,000
経常費用	571,000	564,000	7,000
経常費用	13,620,838	11,308,918	2,311,920
経常費用	0	0	0
経常費用	0	0	0
経常費用	2,176,302	3,555,982	△ 1,379,680
2 経常増減の部			
(1) 経常増減			
経常増減	0	0	0
経常増減	0	0	0
(2) 経常増減			
経常増減	0	0	0
経常増減	0	0	0
経常増減	70,000	70,000	0
経常増減	0	0	0
経常増減	0	0	0
経常増減	0	0	0
経常増減	2,106,390	3,702,229	△ 1,595,839
経常増減	5,544,467	1,842,238	3,702,229
経常増減	7,650,857	5,544,467	2,106,390
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増減	0	0	0
指定正味財産増減	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産増減	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	10,650,857	8,544,467	2,106,390

正味財産部門別増減計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位:円)

科目	法人管理部	総務部	財務部	学術部	編集委員会	学会支援	教育部	生涯教育部	養成教育	職能開発	広報部	地域/八	地域包括/テ	認知症支援	災害対策部	制度対策
I 一般正味財産増減の部																
1 経常増減の部																
(1) 経常増減の部																
基本財産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正味財産	0	0	13,821,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取手数料	0	0	13,533,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取雑収入	0	0	288,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常増減	0	0	344,640	132,000	0	0	0	0	1,418,000	0	0	0	74,000	4,000	0	0
(2) 経常増減の部																
経常増減	898,180	1,722,529	1,078,343	193,915	335,698	235,650	252	5,000	1,530,064	1,110	463,392	104,293	453,505	249,278	127,114	178,831
福広会旅通消印渉賃諸委雑	19,800	67,719	133,490	213,255	38,751	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利告費信	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
厚宣議交運	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生伝通搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費費費費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
刷外借謝託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費費費費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金費費損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給法減水支租分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
料定価道払	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福償光保	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
手却熱険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利却熱険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当費費費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費費費費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
課金賃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
代家	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
費用計	4,883,868	1,722,529	1,081,183	193,915	335,698	235,650	252	5,000	1,530,064	1,110	802,000	104,293	456,345	249,278	127,114	178,831
評価損益等調整前当期経常増減額																
△ 4,883,868	△ 1,722,529	13,084,537	△ 61,913	△ 335,698	△ 235,650	△ 250	△ 5,000	△ 112,064	△ 1,110	△ 802,000	△ 104,293	△ 382,345	△ 245,278	△ 127,114	△ 178,831	
2 経常増減の部																
(1) 経常増減の部																
経常増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常増減の部																
経常増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 4,953,868	△ 1,722,529	13,084,537	△ 61,913	△ 335,698	△ 235,650	△ 250	△ 5,000	△ 112,064	△ 1,110	△ 802,000	△ 104,293	△ 382,345	△ 245,278	△ 127,114	△ 178,831
△ 16,841,442	△ 69,698,583	114,058,586	△ 740,978	△ 415,432	0	397,887	△ 140	0	334,723	△ 1,735,331	△ 6,048,690	△ 1,251,053	△ 446,792	△ 1,302,947	△ 527,974	
一般正味財産期末残高	△ 21,795,310	△ 71,421,112	127,143,123	△ 802,891	△ 751,130	△ 235,650	397,637	△ 5,140	△ 112,064	△ 335,833	△ 2,537,331	△ 6,152,983	△ 1,633,398	△ 692,070	△ 1,430,061	△ 706,805
II 指定正味財産増減の部																
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 21,795,310	△ 68,421,112	127,143,123	△ 802,891	△ 751,130	△ 235,650	397,637	△ 5,140	△ 112,064	△ 335,833	△ 2,537,331	△ 6,152,983	△ 1,633,398	△ 692,070	△ 1,430,061	△ 706,805

財 産 目 録

一般社団法人 埼玉県作業療法士会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現預金	手元保管	運転資金として	1,025,940
		普通預金		9,123,101
	①	ゆうちょ銀行/越生郵便局	No.10350-7175121 (財務部)	45,791
	②	ゆうちょ銀行/郵便振替	No.00190-8-65054 (財務部)	34,960
	③	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354454 (制度対策部)	13,816
	④	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354439 (生涯教育部)	221,515
	⑤	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354447 (福祉機器委員会)	70,019
	⑥	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354462 (事務局長)	9,954
	⑦	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354470 (地域/ハ推進部)	43,930
	⑧	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4354488 (災害対策部)	3,436
	⑨	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4507382 (生活サポート委員会)	100,553
	⑩	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4507390 (学会支援委員会)	1,403
	⑪	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4533537 (訪問リハ振興委員会)	182,663
	⑫	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4603108 (地域包括ケア推進部)	201,315
	⑬	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4363900 (財務部)	6,327,135
	⑭	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636827 (総務部)	109,548
	⑮	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636843 (学術部)	255,894
	⑯	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636876 (東部アソック)	119,731
	⑰	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636884 (西部アソック)	78,162
	⑱	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636892 (南部アソック)	65,993
	⑲	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636918 (北部アソック)	229,664
	⑳	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636926 (職能開発事業部)	94,143
	㉑	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636934 (認知症地域支援推進部)	56,783
	㉒	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4636942 (広報部)	50,000
	㉓	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4641157 (子ども支援委員会)	17,433
	㉔	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663193 (生涯教育委員会)	0
	㉕	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663201 (養成教育委員会)	50,000
	㉖	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663219 (埼玉学会)	50,000
	㉗	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4663227 (認知症支援2)	0
	㉘	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4672475 (高次脳機能障害地域支援推進委員会)	30,921
	㉙	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4686517 (運転支援委員会)	49,790
㉚	埼玉りそな銀行/越生毛呂山支店	No.4686509 (こころくらしの地域支援推進委員会)	78,892	
㉛	住信SBIネット敏工/法人第一支店	No.1648730 (財務部)	529,657	
	未収入金	県士会費 2019・2020・2021年分・報酬	(財務部)	1,433,000
	仮払金	大橋幸子他		117,386
	前払費用	事務所家賃他2022年4月以降分		103,530
流動資産合計				11,802,957
無形固定資産 (投資等)	ホームページ制作費		(広報部)	191,552
	長期前払費用	事務所火災保険料	(法人管理部)	23,000
固定資産合計				214,552
資産合計				12,017,509
(流動負債)	短期借入金	近森貴裕	(広報部)	6,680
	未払金			20,000
	医療法人真正会 前受会費	川越市認知症事業報酬	(財務部)	20,000
	県士会費	2022年分	(財務部)	891,000
	指導者講習会受講料 預り金	2022 5/14実施分	(養成教育委員会)	276,000
	法人税等引当金	講師等源泉所得税・研修会参加費他 2022年3月期確定法人税等	(法人管理部)	102,972
流動負債合計				1,366,652
負債合計				1,366,652
正味財産				10,650,857

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定率法による減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式で計上している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

該当はありません。

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当はありません。

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	702,843	702,843	0
合 計	702,843	702,843	0

5 繰延資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

繰延資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
ホームページ制作費	1,486,747	1,355,945	130,802
ホームページ増設改修 (2018年取得)	206,280	145,530	60,750
合 計	1,693,027	1,501,475	191,552

監事意見書

一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田 英幸 殿

意見書作成日 2022年5月24日
一般社団法人 埼玉県作業療法士会

監事 川俣 

私は、本法人の2021年4月1日から2022年3月31日までの会計年度の財務諸表を監査し、それを基礎として本法人財産及び業務執行の状況を監査いたしました。

財務諸表の監査にあたっては、私が必要と認めた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、私は、上記財務諸表が本法人の本会計年度の財政状態及び、収支状況を適正に表示しているものと認めます。

また、本法人の財産と業務執行の状況は、共に良好かつ適正であると認めます。

上記の通り、監事の意見を報告いたします。

以上

監事意見書

一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田 英幸 殿

意見書作成日 2022年5月24日
一般社団法人 埼玉県作業療法士会

監事 土屋 美樹 

私は、本法人の2021年4月1日から2022年3月31日までの会計年度の財務諸表を監査し、それを基礎として本法人財産及び業務執行の状況を監査いたしました。

財務諸表の監査にあたっては、私が必要と認めた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果、私は、上記財務諸表が本法人の本会計年度の財政状態及び、収支状況を適正に表示しているものと認めます。

また、本法人の財産と業務執行の状況は、共に良好かつ適正であると認めます。

上記の通り、監事の意見を報告いたします。

以上

第3号議案 定款変更 役員数増員の件

定款第3章 第11条 第1項(2)により「理事 6名以上27名以内」と定められているが、さらなる事業拡充に速やかに対応するために、理事数の増員が必要である。そこで下記の通り、定款第3章 第11条 第1項(2)の変更をご検討頂きたい。

<現在の定款>

第3章 役員その他の機関

【役員の種類及び員数】

第11条 当法人に次の役員を置く。

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) 代表理事（以下「会長」という） | 1名 |
| (2) 理事 | <u>6名以上27名以内</u> |
| (3) 監事 | 1名以上2名以内 |

2 理事のうち2名を副代表理事（以下「副会長」という）とする。

<変更後>

第3章 役員その他の機関

【役員の種類及び員数】

第11条 当法人に次の役員を置く。

- | | |
|---------------------|------------------|
| (1) 代表理事（以下「会長」という） | 1名 |
| (2) 理事 | <u>6名以上30名以内</u> |
| (3) 監事 | 1名以上2名以内 |

2 理事のうち2名を副代表理事（以下「副会長」という）とする。

第4号議案 2022年度事業計画及び当初予算案の件

■2022年度重点活動

会長 宇田 英幸

『それでも地域共生社会の実現に向けて』

—水平の関係・協業・作業療法士で良かったと思える組織運営—

当たり前の生活が突如変わって3年目となった。様々な工夫や知恵を絞りだし、なんとか対象者の、会員の毎日を保とうと悪戦苦闘してきた。

作業療法士の強みは、それぞれの大切な作業とそれらが織りなす生活に寄り添うこと、指示するのではなく協業すること、その姿勢から生まれる水平の関係にあると思う。他の誰でもない、我々を育て、支え、励ましてくれた対象者のみなさんを元気にするためには、作業療法士が元気でないとならない。このような状況にあってもなお、あきらめず、へこたれず、地域共生社会の実現を目指して力を集結し、明るく楽しくしなやかに邁進する。そのために、水平の関係、協業、作業療法士で良かったと思える組織運営をテーマに活動を進めていきたい。

<重点項目>

- 当事者、民間企業等との連携・協業
- 会員同士の原点と実践のシェア
- 代議員制度の効果的運用による双方向的士会活動の推進
- 学生支援の拡充（学生と会員、養成校と臨床の協業）
- デジタルコンテンツの強化・オンラインコミュニケーションのさらなる効果的活用

<埼玉県作業療法士会キャッチフレーズ>

「あかるく、たのしく、しなやかに」

「実践の埼玉」

「人心を大切に」

「日本一学生に優しいOT士会」

■事務局

事務局長 大橋 幸子

■法人管理部

部長 安永 雅美

1. 事業履行の管理・促進
2. 定款・諸規則・規程の整備
3. 法務・財務管理
4. 総会議案書作成
5. 総会及び理事会議事録の作成・保管
6. 監査対応
7. 公文書の発行及び收受管理
8. 委託事業等に関する契約および関連事業の業務管理
9. 地方公共団体および関連団体への対応
10. 作業療法士及び講師派遣事業に係る事務管理
11. 法人加盟・協力団体に関する事業
 - 1) 埼玉県リハビリテーション三団体連絡会議
 - 2) 一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会
 - 3) 埼玉県地域リハビリテーション推進協議会
 - 4) 埼玉県多職種連携地域包括ケアシステム推進会議
 - 5) 埼玉県摂食・嚥下研究会
12. 関連団体の事業後援、共催に関する業務
13. 一般社団法人日本作業療法士協会との連携事業に関する業務管理
14. 47都道府県委員会連携事業に関する業務管理
15. 職員労務管理
16. その他の事務局関連業務
17. 三役会議の開催 3回
18. 法人管理部会の開催 2回

■総務部

部長 丸 達也

1. 総会、理事会の開催運営
 - 1) 第36回定期総会
 - 2) 理事会(月1回、年間12回)
2. 正会員及び賛助会員の募集
3. 会員の入退会及び情報管理

4. 会員名簿管理
5. 電子定期便、その他会員連絡・発送物の管理
6. 会員ニーズ調査
7. 求人・求職情報への対応
8. (一社) 日本作業療法士協会会員管理データシステム関連業務
9. 総務部会の開催 2回

■ 財務部

部長 北村 ミチル

1. 2022 年度予算執行についての収支管理及び決算時財務処理
2. 会計帳簿の管理
3. 会費の徴収・督促関連業務
4. 会費自動振替及びオンライン決済推進関連業務
5. 作業療法士及び講師派遣事業の財務管理
6. 福祉総合サービス補償加入関連業務
7. 2022 年度補正予算案および 2023 年度予算案作成
8. 財務部会の開催 2回

■ 部・委員会

■ 学術部

部長 押野 修司

1. 編集委員会、学会支援委員会の事業および学術活動の基盤を整備する。
2. 学術講演会の開催 3回
3. 研究支援
 - 1) 倫理審査委員会の設置
 - 2) 研究相談窓口の設置
4. 査読委員会の運営
 - 1) 埼玉作業療法研究投稿論文査読
 - 2) 埼玉県作業療法学会投稿演題査読
5. 学術部会の開催 5回

■編集委員会

委員長 松尾 彰久

1. 埼玉作業療法研究第 21 号の発行
2. 埼玉作業療法研究第 22 号の編集
3. 論文電子化
4. 編集委員会・編集作業部会の開催 1 回

■学会支援委員会

委員長 小池 祐士

1. 学会運営マニュアルの作成
2. 学会ウェブサイトの運用
3. 学会事務局の補佐
4. 学会支援委員会の開催 1 回

■教育部

部長 鈴木 香織

1. 日本作業療法士協会教育部との連携窓口
2. 日本作業療法士協会生涯教育制度管理の対応
 - 1) 生涯教育制度改定に関する情報提供・対応
 - ①生涯教育制度改定に伴う広報、ホームページ他での情報提供
 - ②広報、ホームページ他での生涯教育制度に関する相談、問い合わせの対応
 - 2) 当県士会主催・共催の学会・研修会ポイントの協会への付与対応
 - 3) 県士会裁量ポイント付与に関する管理
 - 4) 他団体、SIG 団体の認定手続き
 - 5) 生涯教育制度推進委員会（日本作業療法士協会）出席
3. 主催全研修会の日程管理
4. 外部業者利用での研修補助の試用
5. 教育部会の開催 1 回

■生涯教育委員会

委員長 神山 真美

1. 現職者共通研修を開催する。
2. 現職者選択研修を開催する。

3. 生涯教育委員会の開催 5回

■ 養成教育委員会

委員長 岡部 拓大

1. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の開催 4回

職能開発事業部と連携し、講習会を開催する。

2022年5月14・15日、8月27・28日、11月26・27日、2023年3月4・5日の開催を予定している。

2. 当会と県内養成校、臨床施設間の連携や情報共有、協業体制の構築を目的とする養成教育検討会（仮）を開催する。

4. 臨床実習指導者講習会ワーキンググループ会議の開催 5回

5. 養成教育委員会の開催 2回

■ 職能開発事業部

部長 鈴木 真弓

1. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の開催 4回

養成教育委員会と連携し、講習会を開催する。

2022年5月14・15日、8月27・28日、11月26・27日、2023年3月4・5日の開催を予定している。

養成校連携推進室(埼玉県内養成校の連絡会)、全国リハビリテーション学校協会連絡校と協議会を設置し企画・運営にあたる。

2. 時代の要請に沿った作業療法士の職能開発およびスキルアップに資する研修会等の検討を行う。その中には他の部会の研修会との協同開催を含む。

3. 職能開発事業部会の開催 3回

■ 広報部

部長 伊藤 伸

1. 県士会ウェブサイトの管理

2. インターネット配信「電子定期便」および公式 SNS (Facebook、他) による会員への各種案内・通知とその管理運営

3. 広報誌「彩り」、ウェブページ「活動瓦版」、による市民および他職種への作業療法啓発の推進

4. 作業療法士養成校学生および県士会未入会作業療法士への県士会入会促進に向けた広報活動の推進

5. 中学生および高校生に向けた作業療法啓発を目的とした広報活動の推進
6. 広報部会の開催 12回

■地域リハ推進部

部長 平田 樹伸

1. POSTalk2022 の開催

(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)
オンラインでの学生向けリハビリテーション職の普及啓発事業

2. 埼玉県リハビリテーションマップの運営

(埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業)
県民及び医療職向けに、リハビリテーションを受けられる施設が検索できる Web サイトを埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会合同で運用する

3. 地域リハ推進部会の開催 5回

■地域包括ケア推進部

部長 野村 健太

1. 人材育成のための研修会の開催

地域ケア会議、介護予防教室、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）への参加者の質的向上を目的とした研修会の開催

1) 地域包括ケアシステム専門研修の開催（三団体共通研修）

埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との共催による、介護予防および地域ケア会議に関する研修

①介護予防事業に関与する人材育成研修

(1)介護予防基本コース（2回）

(2)介護予防事業に関与する療法士育成研修（実務者コース）（2回）

②地域ケア会議に関与する人材育成研修

(1)地域ケア会議基本コース(2回)

(2)地域ケア会議に関与する療法士育成研修会（実務者コース）（2回）

③実務者フォローアップ研修（3回）

④中級研修（2回）

⑤上級研修（1回）

2) 地域包括ケア×生活行為向上マネジメント×認知症地域支援コラボ研修 1回

3) 地域ケア会議および総合事業等の地域支援に関する人材育成研修会 1回

- 4) 多職種対象の地域包括ケアシステム研修会ナイトセミナー 1回
- 5) 地域包括ケアに資する多職種理解促進研修会 1回
- 6) 当事者から学ぶ研修会 1回
2. 地域包括ケアシステムに関する行政・地域包括支援センター等他団体への啓発・要請対応活動
 - 1) 埼玉県地域リハビリテーション支援体制整備事業における埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会との連携
 - 2) 埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会および埼玉県リハビリテーション専門職協会との連携による地域包括ケアに関する広報活動
 - 3) 日本作業療法士協会地域包括ケア推進委員会および関東静岡エリアの各都県士会との情報共有・連携
3. 地域包括ケア関連事業への参加状況の把握と発信
 - 1) 地域ケア会議、介護予防教室、総合事業、子ども食堂等の視察・援助および現状把握
 - 2) 上記について県士会ホームページや SNS での情報発信
4. 地域包括ケア推進部会の開催 11回

■ 認知症地域支援推進部

部長 吉田 朋子

1. 人材育成のための研修会の開催
 - 1) 認知症専門研修 基礎コース
 - ・内容：認知症における基礎的な知識、および認知症における作業療法の概要
 - 2) 認知症専門研修 応用コース
 - ・内容：認知症の作業療法、および地域支援の理解
 - 3) MTDLP×地域包括ケア×認知症コラボ研修
2. 他士会との連携
 - 1) 京都府士会、山梨県士会とのコラボ研修
 - ・内容：他士会の取り組みを共有し、地域支援への取り組みの理解と発展を目指す
 - 2) 日本作業療法士協会主催認知症関連研修会、情報交換会への参加
 - ・地域支援活動の先駆的取り組みを実施している他士会への視察
3. 地域支援、他団体との連携、認知症予防・共生への取り組み
 - 1) オレンジカフェ支援の継続
 - ・当士会主催によるカフェの開催：蓮田市、寄居町、春日部市
 - 2) 認知症の家族の会との連携の継続

- ①若年のつどい（認知症の人と家族の会との共催）：県内4カ所で年合計12回開催
- ②若年性認知症を対象としたスポーツ大会（認知症の人と家族の会、埼玉県との共催）
- ③RUN伴、およびゴールイベントへの支援
- 3）リハフェスタへの参画
- 4）認知症サポーター養成講座開催
- 5）これでいいのだバンドとの連携
- 4. 認知症地域支援推進部会の開催 12回

■ 災害対策部

部長 阪井 之哉

- 1. 埼玉県災害リハビリテーション会議への参加
- 2. 災害医療・リハビリに関する知識と技術の育成・啓発
 - 1) 埼玉県災害リハビリテーション研修会の実施
Basic3回、Advance1回、フォローアップ研修（仮称）1回
 - 2) 災害リハ通信（仮）の配信
 - 3) JIMTEF 災害医療研修（Basic、Advanceコース）への参加
- 3. 災害医療・リハビリテーションに関する団体との連携
 - 1) JRAT（Japan Rehabilitation Assistance Team：日本災害リハビリテーション支援協会）との連携
 - 2) 日本作業療法士協会災害対策室との連携
 - 3) 埼玉 JRAT 規約の策定及び自治体、関連団体との協定締結の検討
- 4. 埼玉県災害リハビリテーションマニュアルの作成
- 5. 災害対策部会の開催 2回

■ 制度対策部

部長 石川 麻子

- 1. 医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報収集
- 2. 会員への医療保険、介護保険、福祉制度に関する情報提供
- 3. 制度対策部会の開催 2回

□ ブロック

東部ブロック長 小池 祐士、西部ブロック長 逸見 康子

南部ブロック長 犬塚 功一、北部ブロック長 分須 陽

1. 作業療法および作業療法士に関する広報および啓発活動を戦略的に展開する。
 - 1) 県内養成校と連携し、高校生および保護者に対して、作業療法啓発活動を実施する。
 - 2) オレンジカフェ、若年のつどいへの人材派遣
2. 地域ケア会議・介護予防事業への作業療法士参画に向けて地域リハビリテーション・ケアサポートセンター、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会と連携し研修会参加を促すとともに、市区町村レベルでの体制基盤整備を推進する。
3. ブロック組織の強化対策
 - 1) 各部局との連携強化：各部局に対応したブロック内の役割分担化を推進する。
 - 2) 研修とブロック内会員懇談を目的とした研修会の開催
4. 会議の開催
 - 1) ブロック長会議の開催（幹事：南部ブロック）
 - 2) 各ブロック会議の開催

■ 常設委員会

■ 選挙管理委員会

委員長 長崎 重信

1. 役員選挙
2. 代議員選挙

■ 特設委員会

■ 訪問リハビリテーション振興委員会

委員長 高橋 暢介

1. 訪問リハビリテーションの振興事業
 - 1) 埼玉県作業療法士会・埼玉県理学療法士会・埼玉県言語聴覚士会共催事業
 - ①埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会
第11回ベーシックコースの開催
 - ②埼玉県リハビリ三団体主催 訪問リハビリテーション実務者研修会
第8回アドバンスコースの開催

- 2) 他職種団体との連携と訪問リハビリテーションの啓蒙
 - ①訪問リハと関わる職種との連携（講師依頼、講師派遣など）
- 3) 訪問リハビリテーションOT専門研修会の開催
 - OTの専門性を必要とする訪問分野の各論について 1回
 - コロナ禍ではオンライン開催、可能であれば実技研修開催
- 2. 訪問リハビリテーション振興委員会の開催 5回

■生活行為向上マネジメント推進委員会

委員長 高橋 啓吾

- 1. 研修会の開催
 - 1) 日本作業療法士協会生涯教育制度 現職者選択必修研修「生活行為向上マネジメント基礎研修」の開催 2回
 - 2) 生活行為向上マネジメント事例検討会の開催 2回
 - 3) 生活行為向上マネジメント事例報告の書き方研修会の開催 2回
 - 4) 生活行為向上マネジメントゼミ（事例報告を作成する研修会）の開催 1回
 - 5) こころとくらしの地域支援委員会とのコラボ研修会の開催 1回
 - 6) 子ども支援委員会とのコラボ研修会の開催 1回
- 2. 他職種への生活行為向上マネジメントの広報活動
- 3. 生活行為向上マネジメント推進委員会の開催 2回

■子ども支援委員会

委員長 田坂 翔太

- 1. 研修会の開催
 - 1) 初級コース 発達領域作業療法士研修会（オンライン版）の開催 1回
 - 2) 上級コース 発達領域作業療法士研修会（オンライン版）の開催 1回
 - 3) 生活行為向上マネジメント推進委員会とのコラボ研修会の開催 1回
- 2. 小児領域作業療法士メーリングリストの運営
 - 会員内での各種情報共有およびメーリングリスト管理
- 3. 特別支援教育に関わる埼玉県作業療法士会担当者の配置・情報共有
 - 1) 日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 への協力
 - 2) 他都道府県作業療法士会との情報共有
- 4. 埼玉県主催「遊具を活用した実践研修」開催協力
- 5. 発達障害支援に係る専門職合同研修の開催（主催：埼玉県、埼玉県作業療法士会、埼玉県理学療法士会、埼玉県言語聴覚士会、埼玉県臨床心理士会、日本臨床発達心理士会埼玉

支部)

6. 埼玉県発達障害児支援地域協議会出席
7. 子ども支援委員会の開催 10回

■ 福祉機器委員会

委員長 鈴木 康子

1. 日本作業療法士協会の福祉機器関連事業窓口
2. 国際福祉機器展等における福祉機器に関する情報収集と広報
3. 福祉機器等に関する研修会の開催 1回
4. さいたま神経難病生活支援の会への協力と研修会の共催
5. 福祉機器等に関する研修会開催への協力
6. 福祉機器委員会の開催 5回

■ 高次脳機能障害地域支援推進委員会

委員長 渡部 慶和

1. 研修会の開催 2回
目的：人材育成と支援に関わる作業療法士のネットワーク構築
内容：基本研修1回 ステップアップ研修1回
形式：Zoomによるオンライン形式
2. 支援団体とのネットワーク構築のための意見交換会の開催 1回
3. 地域支援、他団体との連携
 - 1) 埼玉県内の支援団体連携
 - 2) 家族会主催の研修会・集いなどの支援
 - 3) 埼玉県高次脳機能障害者支援センター、埼玉県地域リハビリテーション・ケアサポートセンターとの連携
4. 高次脳機能障害地域支援推進委員会の開催 6回

■ 運転再開支援委員会

委員長 赤間 公一

1. 日本作業療法士協会の運転再開支援関連事業窓口
2. 埼玉運転再開支援連絡会のウェブスペース管理
3. 運転再開支援関連学会等における情報収集と広報
4. 埼玉県内の作業療法士を対象とした事例検討会の開催 1回
5. 運転再開支援委員会の開催 4回

■ ころとくらしの地域支援推進委員会

委員長 原 裕如

1. 精神科作業療法領域の研修会開催 1回
2. こくら OT 室の開催 (Web 開催) 6回
3. 生活行為向上マネジメント推進委員会とのコラボ研修会の開催 1回
4. 他士会で行う「明日から使える！全領域の OT に役立つ！精神科 OT の妙技」へ委員会として参加する
5. 国際福祉機器展出展 (株式会社さくらほりきり共同出展)
6. ころとくらしの地域支援推進委員会の開催 16回

■第31回埼玉県作業療法学会

学会長 神山 真美

1. 開催

期 日：2022年7月10日（日）

会 場：オンライン開催

テーマ：原点回帰～対象者と作業療法士のより良い暮らしを考える～

2. プログラム

1) 基調講演

テーマ：作業療法に焦点をあてた実践とは？

～対象者の作業を支える作業療法士の作業を問い直す～

講 師：齋藤 佑樹（仙台青葉短期大学 リハビリテーション学科 教授）

2) 特別講演（パネルディスカッション）

テーマ：原点回帰～対象者と作業療法士のより良い暮らしを考える～

パネリスト

宇田 英幸（地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター
療養援助部 主幹、埼玉県作業療法士会会長）

伊藤 伸（国立障害者リハビリテーションセンター リハビリテーション部 副作
業療法士長、埼玉県作業療法士会副会長）

茂木 有希子（株式会社ハート&アート代表取締役、埼玉県作業療法士会副会長）

座 長：奥村 博文（上尾中央医科グループ協議会リハビリテーション部 部長、上尾
中央医療専門学校 学校長）

3) 県士会等による活動報告・講演

①講 演：「MTDLP 実践と臨床教育」生活行為向上マネジメント推進委員会

②展示会：「NO SAGYOU NO LIFE～みんなの作品展示会～」こころとくらしの地域支
援推進委員会

③講 演：「ないなら作れ！！地域交流拠点（こども食堂）を作業療法で作ろう」

松永 乃吏子（特定非営利活動法人 一生会）

4) 一般演題発表

5) 表彰式

■ 2022年度予算案

自 2022年4月 1日

至 2023年3月31日

(収入の部)

勘定科目		予算額	備考
大科目	小科目		
会費収入	計	13,500,000	
	正会員費収入	13,500,000	2022年度会費 9000円×1500名
	賛助会員費収入	0	
事業収入	計	1,600,000	
	広告費収入	0	広告掲載料
	研修会収入	1,400,000	研修会参加費等
	その他の収入	200,000	川越市：事業委託料等
雑収入	計	50,000	
	雑収入	50,000	利子、事務手数料
収入計		15,150,000	
繰越額		10,650,857	
収入合計(A)		25,800,857	

(支出の部)

金額単位：円

勘定科目			予算額	備考	
大科目	中科目	小科目			
事業費	事務局	計	9,610,000		
		法人管理部	事業費計	866,000	
		福利厚生費			
		広告宣伝費	20,000	求人広告等	
		会議費	70,000	三役会議等会議「会議研修手当」等	
		旅費交通費	100,000	事務職員交通費	
		通信運搬費	80,000	切手、送料	
		消耗品費	130,000	事務用品代	
		印刷費	1,000	資料コピー代	
		渉外費	50,000	慶弔費等	
		賃借料	10,000	会議室等賃借料	
		諸謝金	0		
		委託費	400,000	会計士・司法書士報酬、セコム他	
		雑費	5,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
		管理費計	4,625,000		
		給料手当	2,900,000	事務職員給与	
		福利厚生費	350,000	事務職員社会保険料	
		減価償却費	0		
		水道光熱費	50,000	事務所光熱水費	
		支払保険料	65,000	埼玉県社協 福祉総合保障	
		租税公課	450,000	法人税、市県民税、消費税、収入印紙他	
		分担金	250,000	埼玉リハ専門職協会、埼玉摂食嚥下研究会、全国リハ支援事業、県社協	
		地代家賃	560,000	事務所家賃 駐車場	
		総務部	事業費計	2,934,000	
			福利厚生費	30,000	会議運営員弁当代
			広告宣伝費	70,000	夏キャン関連費用他
			会議費	474,000	理事会、部会、他会議「会議研修手当」等
			旅費交通費	50,000	理事会他会議、役員活動等交通費
			通信運搬費	1,000,000	刊行物、各種案内他発送代
			消耗品費	150,000	PC、PC周辺機器、事務用品代
			備品費	0	
			印刷費	1,000,000	各種発送物印刷代
			渉外費	40,000	慶弔費、表彰他
			賃借料	80,000	総会、理事会他会場賃借料
			諸謝金	0	
			委託費	0	
			雑費	40,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		財務部	事業費計	1,185,000	
			福利厚生費	0	
			広告宣伝費	0	
			会議費	20,000	部会、監査会議「会議研修手当」等
			旅費交通費	5,000	財務業務他交通費
			通信運搬費	25,000	振込票、督促状他発送代
			消耗品費	70,000	事務用品代、PC、PC周辺機器
			印刷費	15,000	振込票、督促状他印刷代
			渉外費	0	
			賃借料	0	
		諸謝金	100,000	川越市初期認知症支援事業	
		委託費	800,000	会費自動振替、オンライン決済代行システム、りそな決済、りそなダイレクト	
		雑費	150,000	銀行引き出し、振り込み手数料（会議研修手その他）	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	学部	計	699,000	
	学部	事業費計	219,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	35,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	1,000	郵送費他
		消耗品費	1,000	事務用品代
		印刷費	1,000	資料コピー代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	180,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		編集委員会	事業費計	452,000
	福利厚生費		0	
	広告宣伝費		0	
	会議費		0	
	旅費交通費		0	
	通信運搬費		1,000	通信費
	消耗品費		0	
	印刷費		450,000	埼玉作業療法研究印刷費
	渉外費		0	
	賃借料		0	
	諸謝金		0	
	委託費		0	
	雑費		1,000	振り込み手数料等
	学会支援委員会	事業費計	28,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	9,000	会議研修手当等
		旅費交通費	6,000	委員会交通費
		通信運搬費	0	
		消耗品費	10,000	事務用品代
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
		雑費	3,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		教育部	計	2,655,000
	教育部	事業費計	66,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	50,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	5,000	連絡通信費
消耗品費		5,000	事務用品代	
印刷費		5,000	コピー・資料作成代他	
渉外費		0		
賃借料		0		
諸謝金		0		
委託費		0		
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	生涯教育委員会	事業費計	321,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会費	65,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	5,000	連絡通信費
		消耗品費	5,000	事務用品代
		印刷費	5,000	コピー・資料作成代他
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	240,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
	雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	養成教育委員会	事業費計	2,268,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会費	212,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	3,000	連絡通信費
		消耗品費	10,000	事務用品代
		印刷費	400,000	臨床実習指導者講習会資料代他
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	1,640,000	世話人謝礼
		委託費	0	
	雑費	3,000	銀行引き出し、振り込み手数料	
	部	計	3,661,000	
	職能開発事業部	事業費計	3,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会費	0	
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	2,000	通信料
		消耗品費	0	
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		広報部	事業費計	983,000
	福利厚生費		77,000	電子定期便維持費
	広告宣伝費		660,000	県士会webサイトリニューアル関連経費
会費	212,000		会議研修手当等	
旅費交通費	2,000		会議等交通費	
通信運搬費	5,000		郵便料金、運送料、電話料金、通信料金	
消耗品費	3,000		事務用品代	
印刷費	3,000		文書、チラシ、ポスター等外部委託印刷代、コピー代	
渉外費	5,000		手土産代等	
賃借料	0			
諸謝金	10,000		原稿料等	
委託費	4,000		webサイト作業等	
雑費	2,000		銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	地域リハ推進部	事業費計	301,000	
		福利厚生費	2,000	リハフェスタ運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	20,000	リハフェスタ関連経費
		会議費	30,000	会議研修手当等
		旅費交通費	20,000	部会会議、リハフェスタ等交通費
		通信運搬費	65,000	地域リハマップ作製費用
		消耗品費	25,000	事務用品代
		印刷費	133,000	コピー、印刷費
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	5,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	地域包括ケア推進部	事業費計	774,000	
		福利厚生費	7,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	250,000	会議研修手当等
		旅費交通費	25,000	部会、研修会運営スタッフ・講師交通費他
		通信運搬費	10,000	連絡通信、送料他
		消耗品費	5,000	事務用品等
		印刷費	20,000	資料印刷他
		渉外費	10,000	手土産代、講師接待費
		賃借料	60,000	研修会会場費
		諸謝金	385,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	2,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	認知症地域支援推進部	事業費計	1,310,000	
		福利厚生費	25,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	170,000	会議研修手当等
		旅費交通費	550,000	部会、研修会運営スタッフ、講師交通費他
		通信運搬費	10,000	連絡通信費
		消耗品費	20,000	事務用品代、PC周辺機器
		印刷費	10,000	資料印刷代
		渉外費	20,000	講師接待等
		賃借料	100,000	会場費
		諸謝金	400,000	講師謝金、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	5,000	銀行引き出し、振り込み手数料、ラン伴手続き料
	災害対策部	事業費計	263,000	
		福利厚生費	40,000	研修会運営スタッフ弁当代、JIMTEF研修会費
		広告宣伝費	0	
		会議費	48,000	会議研修手当等
旅費交通費		32,000	部会、講師交通費	
通信運搬費		2,000	連絡通信費	
消耗品費		10,000	事務用品代、PC周辺機器	
印刷費		30,000	資料印刷費	
渉外費		0		
賃借料		0		
諸謝金		100,000	講師謝金、原稿料他	
委託費		0		
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考
事業費	制度対策部	事業費計	27,000	
		福利厚生費	10,000	研究会等参加費・講習会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	10,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	2,000	連絡通信費、オンライン研修関連費用
		消耗品費	3,000	事務用品代
		印刷費	0	
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
		雑費	2,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	ブロック	計	1,161,000	
	東部ブロック	事業費計	469,000	
		福利厚生費	7,000	研究会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	111,000	夏キャン関連費用
		会議費	240,000	会議研修手当等
		旅費交通費	30,000	ブロック会議、講師、研究会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	5,000	研究会連絡関係
		消耗品費	5,000	事務用品費
		印刷費	5,000	コピー・資料作成代他
		渉外費	0	
		賃借料	5,000	会場費
		諸謝金	60,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	西部ブロック	事業費計	310,000	
		福利厚生費	5,000	研究会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	60,000	夏キャン関連費用
		会議費	150,000	会議研修手当等
		旅費交通費	10,000	ブロック会議、講師交通費、研究会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	5,000	研究会連絡関係
		消耗品費	5,000	事務用品費
		印刷費	10,000	研究会資料他コピー、印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	60,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	5,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	南部ブロック	事業費計	246,000	
		福利厚生費	0	研究会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	90,000	夏キャン関連費用
会議費		90,000	会議研修手当等	
旅費交通費		15,000	ブロック会議、講師、研究会運営スタッフ交通費他	
通信運搬費		5,000	研究会連絡関係	
消耗品費		5,000	事務用品費	
印刷費		10,000	研究会資料他コピー、印刷代	
渉外費		0		
賃借料		20,000	会場費	
諸謝金		10,000	講師謝礼、原稿料他	
委託費		0		
雑費		1,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

大科目	中科目	小科目	予算額	備考
事業費	北部ブロック	事業費計	136,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	30,000	夏キャン関連費用
		会議費	50,000	会議研修手当等
		旅費交通費	10,000	ブロック会議、講師、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	5,000	研修会連絡関係
		消耗品費	5,000	事務用品費
		印刷費	5,000	研修会資料他コピー、印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	30,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
常設委員会	計	265,000		
選挙管理 委員会	選挙管理 委員会	事業費計	265,000	
		福利厚生費	0	
		広告宣伝費	0	
		会議費	2,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	
		通信運搬費	190,000	選挙公示郵送費
		消耗品費	2,000	事務用品代
		印刷費	70,000	選挙公示印刷代
		渉外費	0	
		賃借料	0	
		諸謝金	0	
		委託費	0	
		雑費	1,000	振り込み手数料等
特設委員会	計	1,768,000		
訪問リハビリ テーション 振興委員会	訪問リハビリ テーション 振興委員会	事業費計	266,000	
		福利厚生費	9,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	50,000	会議研修手当等
		旅費交通費	30,000	委員会、講師、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	20,000	連絡通信費
		消耗品費	10,000	事務用品等
		印刷費	10,000	会議資料印刷費等
		渉外費	2,000	埼玉県リハ三団体合同事業講師接待費
		賃借料	30,000	研修会場賃借料
		諸謝金	80,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	5,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		分担金	20,000	訪問リハビリテーション研修会開催分担金
		生活行為向上 マネジメント 推進委員会	生活行為向上 マネジメント 推進委員会	事業費計
福利厚生費	0			研修会運営スタッフ弁当代
広告宣伝費	0			
会議費	45,000			会議研修手当等
旅費交通費	0			
通信運搬費	1,000			連絡通信費
消耗品費	0			
印刷費	0			
渉外費	0			
賃借料	0			
諸謝金	250,000			講師謝金、原稿料他
委託費	0			
雑費	1,000			銀行引き出し、振り込み手数料

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考
事業費	子ども支援 委員会	事業費計	236,000	
		福利厚生費	25,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	80,000	会議研修手当等
		旅費交通費	0	委員会、研修会運営スタッフ交通費、講師宿泊費他
		通信運搬費	1,000	連絡通信費
		消耗品費	5,000	事務用品代
		印刷費	0	
		渉外費	10,000	講師接待費
		賃借料	10,000	会場費他
		諸謝金	80,000	講師謝礼、原稿料他
		委託費	0	
		雑費	10,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		支払保険料	15,000	研修会協力者加入保険料
	福祉機器 委員会	事業費計	208,000	
		福利厚生費	16,000	研修会運営スタッフ弁当代
		広告宣伝費	0	
		会議費	43,000	会議研修手当等
		旅費交通費	25,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費他
		通信運搬費	3,000	連絡通信費
		消耗品費	20,000	事務用品費
		印刷費	3,000	資料印刷
		渉外費	11,000	講師接待、手土産代等
		賃借料	20,000	会場費他
		諸謝金	66,000	講師謝金、原稿料他
		委託費		
		雑費	1,000	銀行引き出し、振り込み手数料
		高次脳機能障害 地域支援推進 委員会	事業費計	314,000
	福利厚生費		0	
	広告宣伝費		0	
	会議費		196,000	会議研修手当等
	旅費交通費		0	
	通信運搬費		0	連絡通信費
	消耗品費		0	
	印刷費		50,000	資料印刷代
	渉外費		15,000	講師接待、手土産等
	賃借料		0	
	諸謝金		50,000	講師謝礼、原稿料他
	委託費		0	
	雑費		3,000	銀行引き出し、振り込み手数料
	運転再開 支援委員会		事業費計	89,000
		福利厚生費	0	
広告宣伝費		0		
会議費		35,000	会議研修手当等	
旅費交通費		0		
通信運搬費		2,000	連絡通信費	
消耗品費		10,000	事務用品、PC	
印刷費		0		
渉外費		0		
賃借料		30,000	会場費他	
諸謝金		10,000	講師謝礼、原稿料他	
委託費		0		
雑費		2,000	銀行引き出し、振り込み手数料	

金額単位：円

大科目	中科目	小科目	予算額	備 考	
事業費	こころとくらしの 地域支援 委員会	事業費計	358,000		
		福利厚生費	0	研修会運営スタッフ弁当他	
		広告宣伝費	0		
		会費費	160,000	会費研修手当等	
		旅費交通費	150,000	委員会、研修会運営スタッフ交通費・講師宿泊費他	
		通信運搬費	10,000	連絡通信費	
		消耗品費	1,000	事務用品代	
		印刷費	1,000	研修会資料印刷費	
		渉外費	5,000	手土産代等	
		賃借料	0	会場費他	
		諸謝金	30,000	講師謝礼、原稿料他	
		委託費			
		雑費	1000	銀行引き出し、振り込み手数料	
		埼玉県 作業療法学会	事業費計	490,000	
				490,000	埼玉県作業療法学会補助金
予備費			250,000	災害支援等	
支出合計			20,559,000		
次年度繰越			5,241,857	25,800,857 - 20,559,000 = 5,241,857	

■第31回 埼玉県作業療法学会

(収入の部)

金額単位：円

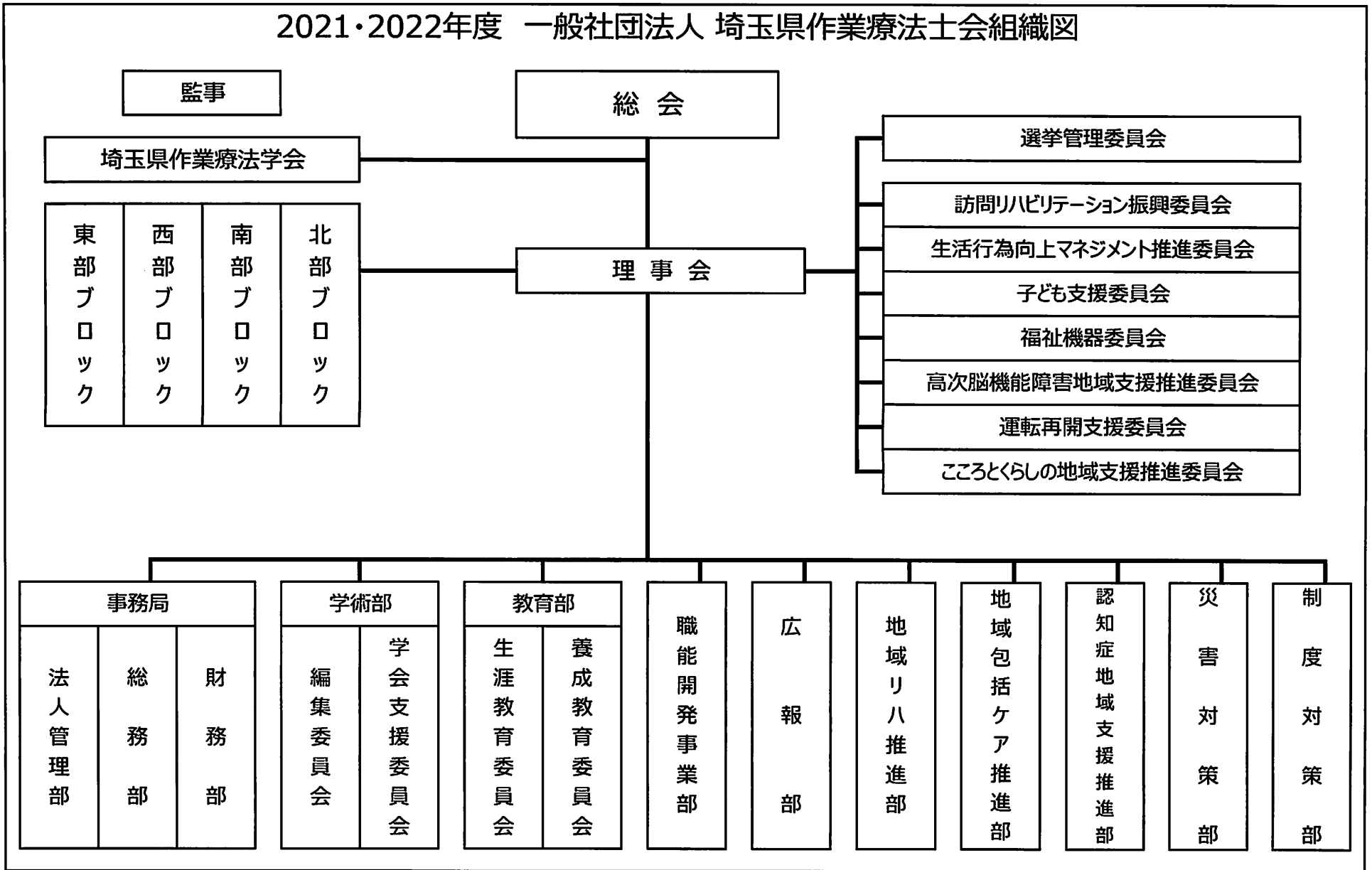
勘定科目	予算額	備考
参加費収入 (A+B)	0	
参加費(正会員) (A)	0	
参加費(非会員) (B)	30,000	3000円×10名
県士会補助金 (C)	490,000	
合計 (D=A+B+C)	520,000	

(支出の部)

金額単位：円

勘定科目	予算額	備考
福利厚生費	40000	学会運営スタッフ弁当代、懇親会補助他
広告宣伝費	0	
会議費	60000	会議研修手当等
旅費交通費	40000	運営会議、講師交通費
通信運搬費	5000	郵送料他
消耗品費	10000	文具代
印刷費	120000	案内、抄録集印刷代
渉外費	10000	講師接待
賃借料	130000	会場費
諸謝金	100000	講師謝礼、原稿料他
委託費	0	
雑費	5000	銀行引き出し、返金手数料
合計 (E)	520,000	
差引残高 (D-E)	0	

2021・2022年度 一般社団法人 埼玉県作業療法士会組織図



2021・2022年度 一般社団法人 埼玉県作業療法士会 役員名簿

役職	氏名	所属	所属住所
代表理事(会長)	宇田 英幸	地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター	北足立郡伊奈町小室818-2
理事(副会長)	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター	所沢市並木4-1
理事(副会長)	茂木 有希子	株式会社ハート&アート	さいたま市見沼区南中野422-7
理事(事務局長)	大橋 幸子	文京学院大学	ふじみ野市亀久保1196
理事	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚148-1
理事	石川 麻子	新座病院	新座市堀ノ内3-14-30
理事	犬塚 功一	指扇病院	さいたま市西区宝来1295-1
理事	岡部 拓大	東京家政大学	狭山市稲荷山2-15-1
理事	押野 修司	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
理事	北村 ミチル	関越病院	鶴ヶ島市脚折145-1
理事	小池 祐士	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
理事	神山 真美	上尾中央医療専門学校	上尾市平塚678-1
理事	阪井 之哉	霞ヶ関南病院	川越市大字安比奈新田283-1
理事	鈴木 香織	笠幡病院	川越市笠幡4955-1
理事	鈴木 真弓	埼玉医科大学国際医療センター	日高町山根1397-1
理事	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚148-1
理事	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院	越谷市平方343-1
理事	高橋 暢介	株式会社バルツ 在宅リハビリテーションセンター草加	草加市金明町604-1
理事	田坂 翔太	さいたま市総合療育センターひまわり学園	さいたま市西区三橋6-1587
理事	野村 健太	目白大学	さいたま市岩槻区浮谷320
理事	原 裕如	松風荘病院	入間市東藤沢5-9-2
理事	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター	川越市鶴田1981
理事	逸見 康子	大生病院	狭山市水野600
理事	丸 達也	日本医療科学大学	入間郡毛呂山町下川原1276
理事	安永 雅美	文京学院大学	ふじみ野市亀久保1196
理事	吉田 朋子	あさひ病院	狭山市水野592
理事	渡部 慶和	霞ヶ関南病院	川越市大字安比奈新田283-1
監事	川俣 実	埼玉県立大学	越谷市三野宮820
監事	土屋 美樹	小川赤十字病院	比企郡小川町小川1525

■ 2021年度 部署長・学会長名簿

部署名	氏名	勤務先
■事務局		
事務局長	大橋 幸子	文京学院大学
法人管理部長	安永 雅美	文京学院大学
総務部長	丸 達也	日本医療科学大学
財務部長	北村 ミチル	関越病院
■部・委員会		
学術部長	押野 修司	埼玉県立大学
編集委員長	松尾 彰久	埼玉県立大学
学会支援委員長	小池 祐士	埼玉県立大学
教育部長	鈴木 香織	笠幡病院
生涯教育委員長	神山 真美	上尾中央医療専門学校
養成教育委員長	岡部 拓大	東京家政大学
職能開発事業部長	鈴木 真弓	埼玉医科大学国際医療センター
広報部長	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター
地域リハ推進部長	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター
地域包括ケア推進部長	野村 健太	目白大学
認知症地域支援推進部長	吉田 朋子	あさひ病院
災害対策部長	阪井 之哉	霞ヶ関南病院
制度対策部長	石川 麻子	新座病院
■ブロック		
東部ブロック長	小池 祐士	埼玉県立大学
西部ブロック長	逸見 康子	大生病院
南部ブロック長	犬塚 功一	指扇病院
北部ブロック長	後藤 昂	医療法人 入間川病院
■常設委員会		
選挙管理委員会長	長崎 重信	文京学院大学
■特設委員会		
訪問リハビリテーション振興委員長	高橋 暢介	(株)ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加
生活行為向上マネジメント推進委員長	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院
子ども支援委員長	田坂 翔太	さいたま市総合療育センターひまわり学園
福祉機器委員長	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター
高次脳機能障害地域支援推進委員長	渡部 慶和	霞ヶ関南病院
運転再開支援委員長	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター
こころとくらしの地域支援推進委員長	原 裕如	松風荘病院
■埼玉県作業療法学会		
第30回埼玉県作業療法学会長	久保田 富夫	埼玉県立大学

■ 2022年度 部署長・学会長名簿

部署名	氏名	勤務先
■事務局		
事務局長	大橋 幸子	文京学院大学
法人管理部長	安永 雅美	文京学院大学
総務部長	丸 達也	日本医療科学大学
財務部長	北村 ミチル	関越病院
■部・委員会		
学術部長	押野 修司	埼玉県立大学
編集委員長	松尾 彰久	埼玉県立大学
学会支援委員長	小池 祐士	埼玉県立大学
教育部長	鈴木 香織	笠幡病院
生涯教育委員長	神山 真美	上尾中央医療専門学校
養成教育委員長	岡部 拓大	東京家政大学
職能開発事業部長	鈴木 真弓	埼玉医科大学国際医療センター
広報部長	伊藤 伸	国立障害者リハビリテーションセンター
地域リハ推進部長	平田 樹伸	埼玉医科大学総合医療センター
地域包括ケア推進部長	野村 健太	目白大学
認知症地域支援推進部長	吉田 朋子	あさひ病院
災害対策部長	阪井 之哉	霞ヶ関南病院
制度対策部長	石川 麻子	新座病院
■ブロック		
東部ブロック長	小池 祐士	埼玉県立大学
西部ブロック長	逸見 康子	大生病院
南部ブロック長	犬塚 功一	指扇病院
北部ブロック長	分須 陽	熊谷総合病院
■常設委員会		
選挙管理委員会長	長崎 重信	文京学院大学
■特設委員会		
訪問リハビリテーション振興委員長	高橋 暢介	(株)ベルツ 在宅リハビリテーションセンター草加
生活行為向上マネジメント推進委員長	高橋 啓吾	リハビリテーション天草病院
子ども支援委員長	田坂 翔太	さいたま市総合療育センターひまわり学園
福祉機器委員長	鈴木 康子	埼玉県総合リハビリテーションセンター
高次脳機能障害地域支援推進委員長	渡部 慶和	霞ヶ関南病院
運転再開支援委員長	赤間 公一	埼玉県総合リハビリテーションセンター
こころとくらしの地域支援推進委員長	原 裕如	松風荘病院
■埼玉県作業療法学学会		
第31回埼玉県作業療法学学会長	神山 真美	上尾中央医療専門学校